(明治三十九年九月一日第三種郵便物認可)

京城日報

(年中無休刊)

本紙定價 一部金四錢 壹箇月金七十五錢 郵稅拾五錢 [illegible]

廣告料金 五號十四字詰一行一圓五十錢 [illegible]

發行兼編輯人 奥田直毅　印刷人 小川三之介　發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社　電話番號長六千九〇三番 振替京城三〇番

七月十二日夕刊(朝刊併せて八頁)

獨講和條約批准

獨逸國民議會は百十五票對二百八票の大多數にて講和條約並にライン河の軍事的占領に關する特別協定批准したり(巴里電報)

追調印準備觀測
大總統令を以て不調印經過發表

十日附大總統令を以て條約不調印の經過を陳べ今後國際關係の重大なるを說き不調印善後策に就き一に政府の施設に信頼せんことを希望する旨述べたるが之れ政府が追調印を行ふ準備の第一步なりと觀測さる(北京電報)

委員會と山東問題

北京政府外交委員會は陸徵祥氏をして歐洲の平和問題に關し左の如く聲明せしむる事に決せり(巴里電報)

(一)山東問題は支那、日本、獨逸自ら議するを得ず國際聯盟會に交附して決定を俟つべし(二)國際聯盟の決定前日本は獨逸の權利を繼承するを得ず

伊太利要求拋棄代償

伊太利はアドリアチック海に對する要求を拋棄する代償として南部トリポリを求めんとしたれども佛國は之に同意せず(巴里電報)

前獨帝審問と各委員

前獨帝を倫敦にて審問す可しとの英首相の發表に就き他國講和委員は驚異の狀を示し數名の委員はさる計畫に就きては未だ聞知せずと言ひ委員中には英首相が政治上の目的より斯る發表を爲したるものならん事を諷刺せり(桑港電報)

獨艦自沈不追窮

獨逸政府はスカパ、フローに於ける獨艦自沈に關し聯合國の抗議に回答するの意無し又聯合國は必らずしも獨逸の回答を求めず又强て同問題を追窮せざる可しと信ぜらる(桑港電報)

園侯牧野男謁見

西園寺侯及び牧野男は十日英國皇帝に謁見せり(巴里電報)

婦人參政權擴張

英國婦人參政權擴張案は勞働黨より提出され四日下院第三讀會を通過せるが該案には婦人の參政權は廿一歲以上とし結婚せると否とに拘らず官吏たり上院議員たる事を得とあり(倫敦電報)

過激派大公使館占領
館員を委員の手に引渡す

過激派は在ペトログラード各國大公使館を占領し一切の文書を押收し館員大部分を過激派政府の官廳として特別に組織されたる委員の手に引渡したり(倫敦電報)

過激派露都撤退

過激派軍は目下露都撤退準備中なるが五國會議はコルチャックの露都攻擊に援助を與ふべしと(倫敦電報)

南露軍益優勢
デニキン將軍前途繼續

【倫敦特電】デニキン將軍は幾多の成功を收め前進繼續中たり其騎兵隊は第一線の外翼に沿ひ過激派を壓迫せるが其結果同派は一萬人增兵の計畫ありと是等の報告を綜合すれば南露軍は最近益優勢なる如く過激派は烏拉爾戰線に主力を集中しつゝあるものゝ如し(東京特電)

小露軍オデッサ占領

露透通信社員の報道に依れば小露西亞軍は猛烈なる戰鬪の後オデッサを占領せり(倫敦電報)

軍器解禁不承認

北京外交團は支那時局未解決の理由に依り支那政府の要求せる軍器輸入解禁不承認の旨回答すべし(北京電報)

孟恩遠獨立と反對
獨立宣言書起草中

今回の時局に就き吉林の文官及び商民對陸軍側間意思疏通を缺ぎ一般は孟氏の獨立宣言に反對の意見を有し其獨立中止を希望せるも孟氏の留任に就ては何等の意見を有せず商務總會長某氏は會議の結果孟氏に對し其意思に就き說明を求めたり孟氏の獨立宣言書は瀋陽局長周富達氏起草中なりと

吉軍戰意鞏固

馬首を南嶺に進め策謀を回らしつゝある吉軍の攻擊司令官高峻峰中佐は十日午前九時長春城內商務總會に來り會長副會長其他關係有力者を集め吉軍の戰意鞏固なるは事實なりと聲明し南軍干戈相交ゆるも長春の保安秩序を紊すが如き事は無く各銀行公設二關及び一般商民を保護す可きに就き安じて取引を繼續す可く各省民に傳へられ度しと述べたるが之に對し商務總會にては午後一時より會議を開き種々凝議せるも結局決せず十一日も取引は中止されたり

吉林混成第一旅來長

十日夜吉林よりの第一旅の兵百數十名來長し城內に宿營し又哈爾賓よりも同夜機關銃隊五百名來長直ちに南嶺に向へり

奉吉軍衝突か

或筋に達したる報告に據れば磐石縣(奉天に省接し伊通濛江兩縣の中間)の某地點に於いて奉吉兩軍衝突せりとの報あるも眞僞判明せず

裴鎭守使の態度如何

裴鎭守使の赴吉は從來の態度を棄て孟氏を助けて張氏に對抗するや否やにあるが反對態度を表明するに總て虎口に向ふ筈無く或ひは同氏の赴吉と共に形勢一轉化を來すやも測られず一說には大和ホテルに滯在し暗中飛躍を試み居る張巡閱使顧問榮勳氏の內意を受けたるに非ずやとも揣摩さる尚十一日朝裴鎭守使赴吉の際は兵士五名に護衞されしが氏は平生の快活なる態度に似ず悄然として人目を憚る風あり又護衞と言ふも實は其身邊を監視せるもの、如く或は孟氏の命に依り護送せられたるに非ざるか吉軍兵士等の同氏を憎む事甚だしく萬一の際生命に危害を及ぼさんも測り難く同氏の身邊危殆に瀕せる模樣なり

孟浦鹽遁亡說

十日吉林にては孟氏浦鹽方面に向け遁亡せりとの說一時流布されしが少からず動搖せしも間も無く鎭靜せり尚同夜八時發列車にて孟氏の家族密に來長同十一時發の滿鐵列車にて南方に避難せし形跡あり

馬賊跳梁と地方被害

東滿沿線及び附近各地に潛伏しつゝありし馬賊跳梁を始め地方民は多大の被害を蒙り殊に穆稜附近は其慘害甚だし

奉天軍濛江へ入込む

濛江縣(吉林省內)方面には多數の奉天軍入込みつゝありとの報あり(長春特電)

吉林戒嚴令

十一日午後八時より吉林に戒嚴令布かれ市民は孟氏去れば部下兵士の掠奪を恐れ孟氏の滯在を懇請し或は避難し人心恟々物情騷然たり(某所著吉林電報)

調停者出現と孟態度

某方面よりの情報に據れば時局に對し或有力なる調停者現はれ爲に形勢一變孟氏の態度軟弱となれりと言ふも尚眞僞不明なり(長春電報)

東宮潜艇台覽
高松宮御同列

東宮殿下には高松宮殿下御同列十一日午前七時五十八分宮城御出門八時五十分品川驛より横須賀に御成りあり戰利獨逸潜水艇を台覽あらせられ午後一時五十分品川驛著還啓あらせられたり(東京特電)

官制改正
兩總督府 廿日頃公布か

去る七日田中陸相は齋藤大將を訪問せるが其後陸相は引續き三回同大將を訪問せる事實あり一方目下樞密院特別委員の手にて審議中の朝鮮臺灣兩總督府官制改正の件は來る二十日頃迄に公布の運びに至るべく同官制の改正と關聯し新總督任命の必要上原首相は後任總督の決定を急ぎ居れるが陸相の齋藤大將訪問は右總督問題に非ずやと推測するものあり(東京電報)

總督首相訪問
朝鮮騷擾に就き會談

長谷川總督は十一日午後五時半官邸に原首相を訪ひ朝鮮騷擾顛末に關し長時間會談せり(東京特電)

上旬輸出超過

七月上旬の對外貿易は左記の如く七百十四萬圓の出超を示せり(東京電報)

輸出	五七、三〇九千圓
輸入	五〇、一六九
出超	七、一四〇
一月以降累計	
輸出	八八三、〇〇〇
輸入	一、〇九九、〇〇〇
入超	二一六、〇〇〇

八時間制實行

鐵道院は愈々八時間勤務とする事に決し右實行の爲め二千人增員す可しと(東京特電)

上海總領事任命

今回左記の通り辭令ありたり(東京特電)

上海在勤を命ず　總領事　山崎馨一

滿鐵新職制

滿鐵新職制は十四日發表さるゝ(大連特電)

帝國と前獨帝
審問々題

前獨帝の審問は漸次具體化し來り日本よりも別に參加する事となれり是れに先だち前獨帝の第二皇子アイテル親王は英國皇帝に對しヒンデンブルク元帥はフオッシュ元帥に對し又獨逸前首相ベートマンホルウエッヒはクレマンソー氏に對し相前後して何れも前獨帝の命乞ひを爲し各自前獨帝に代りて審問を受けん事を懇請せり而して講和會議中前獨帝裁判の議起りたる際帝國は假令開戰の不法中立國蹂躙等の事あるも一國の元首を法廷に審問する事は到底忍びずとて參加を拒絕したると米國大統領は愈々我が牧野男を訪問し贊成方を懇請せる由なるが假令裁判官として我帝國より人を法廷に送るとすし(東京)

るも法廷に臨んで前獨帝を審問するが如き態度に出でざる事に我國の態度は決し居れりと

間島騷擾經過(下)
騷擾、跳梁、鎭靜の三期に分べし

我が出兵の聲の高まりしは其の昨年次いで五月下旬不逞鮮人は龍井會寧間の道路を扼し通行鮮人の身體檢査を行ひ日本貨の輸入或は密偵と見れば直ちに監禁し終には通行の內地人に迄危害を加へ又常に日本に最も好意を表しつゝある龍井鮮人居留民長李熙悳を拉去する等横暴殘虐名狀す可からず我龍井在留官民は憤激し領事館に於ては

萬難を排し 五月二十五六の兩日に亘り龍井附近の鮮人の巢窟たる明東學校を搜索すべく同地に向ひ是と同時に支那官憲に於ても日本の要求に應じ軍隊を多數增加して極力取締を嚴にしたる結果排日鮮人は漸く其跳梁の手を引くに至り我が爲めには黎明の曙光を認むる時期となりたる也爾後益々鎭靜期に入り我官憲の不逞鮮人檢擧支那官憲の戒嚴重の結果は漸次不逞鮮人の跳梁を許さず彼等は到底目的の達成の見込みなきを看破し支那奧地或は露領に逃竄するに至れり現在にては琿春附近間島にては龍井街方面には全く排日鮮人の影を沒するに至れり間島に於ける一般の狀況は露領方面に國民議會本部を設置し

支部を間島 方面羅子溝及び鯰魚附近に於て設け尚將來の爲め同志の糾合資金の調達を爲し居れり又三道溝大寶山奧地に於ても排日鮮人蟠居し何等か計畫しつゝありと之れ昨今の狀態なりされど表面は排日の氣勢なく今や全く鎭靜に歸したやうなれど決して油斷なり難し、不逞鮮人は自ら同志一萬と號しつゝあるも予の見る處に依れば千名內外なるべく而も彼等は此の冬季には必ず一擧目的の達成に努力すべしと傲語しつゝあるやに聞けり、一般同地鮮民の態度は必ずしも日本に好意を表し居れるものとは認むる能はず爾後彼等をして全く我に悅服せしめ我治下にあらしめざれば他日他國と干戈を交ふる場合邊境を脅威さるゝ事無きにしもあらず將來施設の改善に伴ひ是等をして全く我に悅服せしめざる可からざるなり

安達公使平

前獨帝審問問題に關しては曩に五大國會議にて決定し居る所にて當時日本委員は之に關して和蘭政府は法律上獨帝は退位宣言と同時に獨逸皇帝としての資格消滅し且戰爭に關する一切の責任を免るゝ者なりとの議論ありて其引渡を拒否する所ありしが最近に至り愈聯合國の主張に依り和蘭政府は之を引渡すと決定したり而して外電の傳ふる如く取敢ず倫敦に召喚して審問さるゝとせば居れり尚審問に關して聯合國より各一名の審問委員を出し英國審問委員は其審問長たるべく各國は既に夫々委員を物色中なるが我國よりは多分白耳義公使たる安達峰一郎氏審問委員たるべく一說に依れば若し和蘭公使との說あるも氏は講和事務に一切の擔任者にして殘務整理の爲め手放し難き事情あるを以て同公使は不日倫敦に向ふ事となるべし

牛羊輸入停止

獸疫豫防に依り當分の間支那西伯利亞は前記の箇所を經て牛、羊、山羊其他の屍體、生肉、生皮又は治理せざる皮、骨、角、蹄其他病毒に汚染し又は其疑ひある物件の輸入を停止する旨十四日告示を以て發布さるべし

煙草作稍不良

煙草作の近狀を聞くに既に晩植を除き各地共移植を終了したるが本年は天候の關係上赤星病及び枯萎病の植少からず旁々その收穫は初の豫想に行かざるべく或は平年に比し一二割減少の止むなきに至らんと

通貨漸次收縮

六月下旬に於て一億七百萬圓を示したる朝鮮銀行券の發行高も七月に入りて伸力を失し寧ろ減の狀態にあり十二日の發行高は一億百五十八萬圓を示すに過ぎざるがコハ財界が夏枯期に入り商取引の閑散傾向を來したるためにはあらず上半期末に準備として各銀行の手持せし分が七月に入り鮮銀に預入されしもの、由尚ほ目先は移出餘力を有する鮮米も漸減し此方面の貸付資金の需要も必ずしも多からざるべしとの豫測あり繭買用資金も昨今を以て最高額と目して差支なしとの事に付目立ちたる通貨の膨脹は九月頃までなかるべしとの事なり

移出鮮繭減少

朝鮮全道に於ける繭の出廻り狀態を京管局運輸課に就いて聞くに本年は蠶況良好なりし爲め昨年より約二割增加の見込みなりしに事實は豫想に反して出廻り至つて尠く釜山より內地に輸送されたる數は五月中に布包み四百六個六月中に三千七十四個にして是を前年に比較すれば五月は二百六十一個多かりしも六月は千九百九個を減じたり右は本年餘りに生絲値段の變動甚だしき爲め商人は目下買入れ手控への狀態にあるものの如く併し昨年七月には一躍一萬七千百六十九個に上りたる事あれば本年も或は七月に到り激增を見る事となるべしと

鮮米積取船出航

政府の旨を受け鮮米積取のため群山及び釜山に入港せし日本郵船會社の[illegible]丸は南港にて鮮米約一萬石を積載十二日横濱に直航したりアト移出米あらば郵船にては續々船腹を送るべしと

仁川期米躍騰
九月限新高値

久しく順氣改策機構へ等に頓挫を抑へられ保合裡に浮動を繰返したる仁川期米は內地各市場の續騰に刺戟さるゝあり一方朝鮮各地米產地は鮮人の先高思惑纖細にして容易に手放さゞるに拘らず內地筋の買注文は頗々として各開港場に入り開港場在米も手薄を感じ居る現狀にあり從つて相場も頓に來騰一方にて釜山群山は一兩日前四十圓臺に上り仁川の平澤三等神力も十二日には四十圓を唱へ水原にても合格米は四十圓にて手合せ出來續々釜山に積出されつゝあり旁十一日後場より硬化し十二日前場に至つて爆騰を來し九月限三十九圓二十一錢の新高値に突進せるが高價は利喰賣りを來し又値頃思ひの賣り物も加はり五節の止め九圓零七錢と弱りたるも鮮米の內地移出しは品薄に拘らず益々多かるべき形勢につき目先一段高を豫期され或は四十圓の大關門を突破するにあらずやとも云ふ

安東縣の財界
工業勃興機運

十日夜來城せる鮮銀安東縣支店長泉末次氏の談に曰く安東縣は今や工業勃興の機運に向ひ商工業の勢力圈日に擴大しつゝあり材木の如き年產額千五百萬圓を下らず採木公司に於て採伐買收賣却の一切を掌り目先は主として內地及び朝鮮並の其他柞蠶は近時生絲織物の需要と共に激需を喚起し遂く豐滿蠶方面より註文入り込み居りて年產額約千六百萬圓あり又豆粕豆油は目下十九軒の油房にて盛に製出され其輸出先は豆油は主として歐洲方面にして豆粕は內地及び朝鮮に仕向けらる東洋拓殖會社の金肥施與獎勵の爲め豆粕は今後も朝鮮に續々仕向けらるべし以上の主要產物の總計は年額四千五百萬圓位に上るべく從つて安東縣の工業界勃興及び商權の擴大も當然の歸趨なりと信ず目下內地人は八千人位居住せるが其多くは相當產を成し土著の念を生じ居るが如し從つて家屋の新築せらるゝもの多し講和來に就ては安東縣に於ける一般經濟界に格別の影響を來さゞる如く又同地に於ては勢力強大なる支那商工業者多く其顧客とするは日本人なるを以て排日貨等の擧擧はなさず殊に同地の商務總會の王氏の如き沈着冷靜の士にして指導宜しきを得たるを以て北京學生派の輕擧に動かさるゝ如き事は萬なかるべしと思はる

特科隊檢閲

南方部隊の隨時檢閲を終へ十二日夜歸城せる淨法寺師團長は更に十五日騎兵隊十六日工兵隊十七日野砲兵隊に臨み檢閲を實施すべしと因に特科隊の檢閲後直に平壤部隊檢閲の爲め出張の豫定なりしも都合に依り延期されたり

普通校長出府

各高等普通學校長は十日附出府を命ぜられたるが來る十五六日頃より總督府に於て騷擾後の狀況報告及び校務に對する打合せを爲すべし

公會堂寄附金

公會堂京城商業會議所の建築に對する寄附金募集は各方面に勸說の結果本月末迄には豫定額の八萬五千圓に達する見込みにて本月末募集締切りをなす由寄附人員は月末迄に三百名に上るべし

參謀次長來期

浦鹽を振り出しに西伯利各地視察中の參謀次長福田雅太郎中將一行は十三日哈爾賓著漸次南下し大連旅順を視察したる後二十一日朝七時著列車にて來城の豫定なり

夏秋東拓理事

西鮮地方視察中なりし夏秋東拓理事は十二日午前七時龍山下車午前十時十分發列車にて出發歸東せしが社務協調の必要上松平京城駐在理事は水原まで同車々中にて會談したり

出張命令(十一日附)

平壤高等普通學校長　田中玄黄　出府を命ず(往復五日間)

平壤女子高等普通學校長　齋藤欽二　出府を命ず(往復五日間)

全州高等普通學校長　高木善人　出府を命ず(往復一週間)

咸興高等普通學校長　重田勘次郎　出府を命ず(往復一週間)

人事消息

○藤村本社支配人出張　藤村本社支配人は社用を帶びて十一日出發奉天へ出張せり

▲太田大藏省主計監　堤局長を随へ十二日午前九時三十分入城天眞樓に投宿約二週間滯在の由

▲矢島杉造氏(總督府第二課長)　嚴父逝去の爲め歸省中の所十一日夜歸任十二日より登廳

▲沼波瓊音氏　滯城中の處十一日午前十時發列車にて南鮮地方巡遊の途に就きたるが淸州より大邱、慶州、蔚山、晉州等を視察し末月歸城の筈

▲鈴木熊太郎氏(朝鮮鐵道取締役)　十二日釜山上陸十一時發鮮滿直通列車にて北行

▲遠藤藤吉氏(滿鐵社員)　十二日釜山上陸十時急行にて北行

▲松平直平子(東拓理事)　十二日水原に赴き即日歸城

▲丸山正雄氏(鮮銀木浦支店長)　十二日朝退城

▲平澤軍高級副官　隱川地方に出張中の處十一日歸任

▲白井陸軍省主計正　龍山陸軍經理部視察の爲め十一日來城視察中

▲平田驥一郎氏(京管局員)　本社に轉任を命ぜられ十五日頃赴任

▲細井雞氏(京朝報記者)　入城中の所十一日午後七時五十分南大門驛發列車にて出發歸東

八面鋒

◆十八日倫敦出帆の我熱田丸は園侯一行を乘せて歸ると報ず

◆切角樂みの灘萬主人の思し召の味を珍客に振舞ざりしは殘念

◆お花さんの振袖姿のお酌に珍客を呼ぶと云はせざりしも殘念

◆殘念は豈夫れ是のみならんや兎に角無事お引上は目出度

◆往航風浪船長の苦心になりし印度洋上觀月の宴の苦勞は勿論

◆蓋征扨では座布團に至る迄も更に再びお伴を仰せ付かろと

◆定めて風流事の行はれんと今度の船長は日蓮宗の强の者也

◆往航の術々の美酒が航の若盤湯其味や如何南無妙法蓮華經

◆平和記念繪葉書大好評を以て歡迎却々容易に手に入らずと

◆平和記念か次の戰爭記念か知らねど其の繁昌は洵に結構也

◆世界の平和來るも生活上の平和は不來米高は依然庶民泣く

◆農家收穫の圖は平和記念と共に米高の記念也農家の記念也

◆而して最も多く興味を感ずるは圖中の百姓の肥大なる事也

◆恰も還相の肥大なるに似たるが去る八月の重ね著は御苦勞

◆少年少女の圖は大に氣に入りたり抑も今回の平和騷たるや

◆心ある者にして之れを兒戲に等しとせざるもの無からんや

◆此圖少年少女の鳩弄びつゝある又兒戲に通じて面白けれ

◆蓋し識者の眼にして觀者の恐なるかは不知文何無が平和平

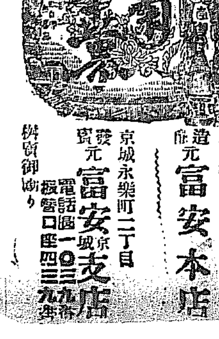
致富秘訣 金を殖やす法(無代進呈)

[illegible]

京城日報社編纂
最新書式大全
菊版クロース頗美本九百頁◆定價金圓郵稅二十七錢
本書は最新の朝鮮書式大全にして各種關係法規に依り、民事、商事、刑事、交通、通信、財政、產業、特許、意匠、商標、貸借、新聞、恩給年金、警察、學事の十部に分類し各部に一々關係法規を摘錄し一切の書式を網羅して餘さず各階級を通じて必携缺ぐ可からざる良書なり
發行所 京城太平通 京城日報社代理部 振替京城三百番
取次販賣所 大阪屋 巖松堂 日韓書房

日本自動車學校
實習本位一ケ月卒業■運轉手技術者養成■卒業生收入頗る多し
八月一日新學期開始■東京羽田日本自動車學校へ學則申込べし

優等清酒



福岡縣三井郡山川村 造元 富安本店
京城永樂町二丁目 發賣元 富安支店 電話[illegible] 振替口座[illegible]

季節物通告
▲內地手製素麵 ▲越後白玉粉
▲日向椎茸 ▲土佐鰹節
▲味ノ素各種 ▲季節罐詰類
▲赤玉ポートワイン ▲蜂印葡萄酒
▲各有名ウヰスキー ▲各種洋酒類
▲コーヒシロップ ▲紅茶シロップ
果實蜜各種 ▲三ツ矢サイダー
右荷揃ニ付御通知申上候
京城 辻本商店

貯蓄勸業債券所持の方に當籤番號全部掲載しある
債券月報
を見ざる方ありますか見ざる方は至急申込まれて毎月幸福を樂まれ
▲掲載番號は最新日本數字にてどなた樣にもわかりやすく調べ易く
▲前金一年(十二部)卅錢 一部三錢(切手代用一割增)
大阪北區上福島二丁目 振替大阪一一九八 商號登記 債券月報社 電話土佐堀二七〇番

前獨逸五皇子 英國皇帝に嘆願

『父の身代りとして處分を受けん』

前獨帝の五皇子は英帝に打電し父君引渡しの事起らば其身代りとして予等を英帝の處分に任さん事を申出でたり(倫敦電報)▲備考　前獨帝には前皇太子の外下の五皇子(別に皇女)あり▲第一ウヰルヘルム、アイテル、フリードリッヒ、一八八三年七月七日生　第二アダルベルト、一八八四年七月十四日生　第三アウグスト、ヰルヘルム、一八八七年一月廿九日生　第四オスカー、一八八八年七月廿七日生　第五ヨアヒム　一八九〇年十二月十七日生

警憲被害較べ

騒擾事件の總勘定　憲兵側は割合に少い

三月以來の騒擾も漸く鎮靜に歸したるが右騒擾に關し憲兵警察兩警務官憲が如何なる處置に出で如何なる結果を收め得しかに就て近時憲警是非の論議漸く沸騰し近く其の制度に更新を見るべしと噂されつゝあるが今其の筋の發表に係る三月一日より七月十二日現在に至る騒擾事件の爲めに憲警側の被害對照及其の管内に於ける人民保護の成績等を見るに憲警兩制度の是非に就ては世人一般の誤信を解くに充分なるものあり今其の對照材料を列記すれば左の如し

先づ憲兵側 に於ては分遣所を合して全鮮一千五十三箇所の中破壞を被りたるもの十箇所、警察側に於ては駐在所を合して全鮮七百三十八箇所の中破壞を被りたるもの二十八箇所に及べり即ち破壞を被りたる憲兵側隊署名別を擧ぐれば成川分隊(平壤)沙川駐在所(同上)古土里駐在所(咸興)伊院駐在所(清州)車月川駐在所(京畿道)昌道駐在所(江原)米峴駐在所(忠北)永山市駐在所(平北)龍州分遣所(平北)並州駐在所(忠南)にして

同警察側の 被害は黄州(黄州)安東(慶北)の兩警察署及び開城(京畿)祥原(平南)温井里(同上)維鳩(忠南)禮安(慶北)寧海(同上)槐山(忠北)栢谷(慶北)成安(慶南)倉里(同上)蒼水(慶北)醴泉(同上)新德(同上)泉長(同上)契楡(全北)齊洞(京畿)老温寺(同上)龜浦(慶南)舒川(忠南)清安(忠北)弘亭(忠南)陽城(京畿)花樹(同上)錦山(忠北)大寶(忠南)庫底(江原)の

廿六駐在所 なり。尚憲兵管内に於て官公署の破壞されたるもの十四、同民家其他の破壞されたるもの二十四に對し警察管内にては官公署三十四、民家其他三十八の破壞を示せり以上の事實に徴すれば憲兵側は警察側に比し遙に良成績を收め得しものゝ如し

上棟式

明治神宮　本日執行さる

明治神宮上棟式は十二日午前八時より執行せり(東京電報)

明日から開く昌慶苑　(左)翠滴るが如き植物本館內(右)白銀の珠を乗せた池中の睡蓮

望茶禮の儀

李王御親修

李王殿下には十二日午前十時昌德宮御出門德壽宮に成らせられ咸寧殿魂殿に於て月次望茶禮の儀を執行せられ午後三時御還宮相成りたり

危險去る

明石總督病狀

明石總督は愈々危險狀を脱し食慾良好、意識明瞭、安眠を續けつゝありと(東京特電)

京中生の水泳練習

今年は元山へ

愈々天氣が定まつて燬け付くやうな日が續くと水泳の季節が來る滿鐵京管局では仁川海水浴行の割引切符を發賣し出した仁川は大分水泳氣分が盛なやうである此天氣が二三日も續いたら**西氷庫邊**も隨分賑ふであらう京城中學校では將來生徒の水泳練習に就いて計畫中であつたが愈々本月二十五日夏期休暇に入ると直に出發して元山に行く事に決まつた相である、柴崎同校長は語る『今度の計畫は水泳練習と臨海指敎とで場所は元山です元山に於ける一切は同地の府尹小學校長などの斡旋で**領事館下**の一般海水浴場の一部を使用する筈です滯在中は普通の旅館で非常に廉價に賄つて貰ふ考へですが何しろ物價騰貴の今日ですから交渉に手數が要ます廿五日に出發して元山に行き八月七日に歸城するか二週間費用は汽車賃共約十圓位の見當です元山に行てからは**水泳の方**は元山税關の角田氏(神傚流)を敎師に聘し池田、津田二敎諭と共に技を鍊る筈です臨海指敎の方は海に關する事柄の講古博物採集實驗、寫生等をやる考へです人員は多きに失すると窯陶の上に不都合が起り易いから百…が敎員を加するので**百名を超るであらう**』猶京城女子敎員養成所の生徒約四十名は京中と入換に元山に趣き水泳練習をなす計畫で有るか

元山行水泳列車運轉

夜京城出發　來月から土曜毎に

京管局では元山の開發を兼て海水浴を樂む人々の爲め昨年八月臨時列車を運轉したが第一回は成功したるも以後は恰も內地米騒動の餘波を受け失敗したので本年は見合すべき筈であつた處元山側から頻りに懇請して來るので愈々八月から本年も昨年同樣、第一第二第三第四土曜日に限り臨時列車を運轉する事となつた京城を土曜日の夜出發し一日元山の海に樂み同夜發月曜の朝歸城出來るので旅客の便は云ふ迄もない

元山海開き 尙元山では是等旅客歡迎の意を兼て八月第一日曜日に盛大なる海開きの催しを行ひ煙火等を打揚げて一層の興を添へる計畫であると

小學教師の六週間現役

八月一日入隊

其筋にては朝鮮在住小學校職員にして本年度六週間現役に服すべきものに對し夫れ〲召集令狀を發したるが入營期は八月一日午前八時にして人員は龍山歩兵第七十八聯隊に五十二名大邱歩兵第八十聯隊に二名平壤歩兵第七十七聯隊に四名計五十八名なりと

無料宿泊所

敷地が無い　調査は出來たが

朝鮮土木建築協會の附帶事業とも見らる、勞働者の無料宿泊所は協會の田中半四郎氏が主査となつて調査研究を進めてゐるが適當な敷地がないので困つて居るらしい、田中氏は語る『大體調査は出來上りましたが京城內に恰好な敷地がないので困つて居ます現在は地方の方が景氣がよく生活し易いので下層勞働者はドシ〱地方へ流れて行き京城は大拂底です此間も府の糞尿運搬に人夫がなくて困つて居た程ですから此際一日も早く無料宿泊所でも造つて勞働者を保護し其生活の安定を圖りたいと思つてゐます』

兩小學教員起つ

體育問題を解決すべく　自ら範を垂れんと云ふ　我社提案の反響

過般來本社が小學生の體育問題を提唱して輿論の喚起に努めた所此問題は當面の緊急事で既に識者間に於ては研究されて誰かに依つて口火を切れねばならぬ機運に向つて居た折柄なので忽ち各方面に多大の反響を起した、目の出小學校では小學生に體育の奬勵をする前に職員先づ範を垂れる必要があると云ふので互ひに結束して教職の餘暇は體育に役頭し先づ自らの體育問題を解決する事となり其小手調べとして十二日午後二時から櫻井小學校々庭に於て同校職員を相手に角力競技を試みた二回とも今後は各種運動競技に對し自ら範を垂る覺悟で練習も試合もやると云ふ事である

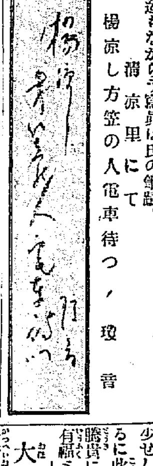
僅か二箇月で 二百萬圓の儲け

騰る一方の取引所株　株成金が澤山出來た

百萬圓も 大穴を明けたアトの仁川取引所無謀據金賣買を禁絶したアトの仁川取引所として此の取引所が五月の初めに新株を公募した時はその前途を多數者から悲觀されてゐたものである所が六月に入つて場を開けば鮮人の資力充實と投機好きより來た賣買の激增取引所がたしかになつたと云ふので**有力筋の**賣買著るしく殖わた事それらを材料とし更に手數料引上となる鳴物もあり一日の出來高平均千數萬石に上り二十萬石を超す事も珍らしくないので取引所の收入は大福々とあり從つて利益の增加は株式價格の激騰を來し今日では二十五圓拂込み四十圓プレミアム附き乃ち六十五圓のものが百六十圓もして一株に**彼是百圓**も値上りを見た、一株に百圓は二萬株に對する二百萬圓であつてそれだけ資産が取引所株をもつた人に殖わた形となる京仁で二百萬圓の金が一二箇月の間に殖わたと云ふ事は容易に出來ぬ事實で結局骨折れずに殖わた二百萬圓は大部分**料理屋や**呉服屋や西洋雜貨や更に內地の株式に對する資金化となつたであらうが兎に角市場に仁取株成金を出し仁取株のために市況の殷賑を加へたと云ふ事は疑ふべからざる事實である(某銀行重役談)

瓊音氏歡迎句會

十一日小原烏兎、關屋鼎局氏の發起で滿城中の瓊音沼波武夫氏を招じて總督府官舍内回春園に俳三昧の雅莚を催す、集まるもの上田袋人、曾我桃子、小川亂石、秋元雄川、坂門霖堂、岡本桂堂、山口皐天、大道魚骨の諸氏、中天に懸る月を眺めながら青葉の嵐を聞いて句作に耽り清興盡る所を知らず、十一時頃漸く散會した、鮮滿唱歌の作者瓊音氏が東都俳壇の先進である事は今更言ふ迄もなからう寫眞は氏の筆蹟。



清凉里にて

楊凉し方笠の人電車待つ　瓊音

戰利獨艇來

十一日芝浦へ

十一日夕刻戰利獨逸潜水艇は芝浦に來航したれば近く一般の觀覽を許さる、由(東京特電)

片山滿鐵理事喚問さる

山憲事件の參考人として

滿鐵理事片山義勝氏は鈴辨殺し山憲事件以來兎角の批評ありたるが十一日午前突然旅順地方法院に召喚せられたり其後の事情は一切秘密にして同理事は山憲問題に關しても絶對に語らず兎に角自分の在職中は外米管理に就て不正事件なしと言ひ居れば多分山憲事件の參考人として喚問せられたるならんと(大連特電)

鮮人花柳界

非常な繁昌

其筋の調査に依れば京城府內妓生は本年六月現在に於ける三百五十四人娼妓四百六十六人にして之れを昨年同期に比すれば妓生に於て八十三人娼妓に於て八十七人の各增加を示せり而して之れを鮮人料理店の主なるものに就て見るに鮮人經濟に移つて居る龍山八景園に於ける六月一日より同二十三日迄の**賣上總計**は四千二百三十六圓七十九錢に上り明月館支店は一箇月平均八千圓の收入あり新町鮮人娼妓總數六十八名に對する一箇月平均玉代は一千八百四十一圓に達するの盛況にして右は獨り京城のみにあらずして各地至る處の鮮人花柳界も同樣の現象を呈しつゝありと云ふ現に鎮南浦の如きは昨大正七年は僅に五名に過ぎざりし妓生が本年現在に於ては**五十八名**の多數に達したるに見るも一般の傾向を知るべく元來當局に於ては鮮人藝娼妓に對しては努めて其員數の減少せしむべき方針を執りつゝあるに此徵候あるは全く最近の米價騰貴に依り鮮人農家の懐工合有福となりし結果ならんと

大相撲來る

東京大阪合併大相撲栃木山大錦一行は豫定の如く十一日午後三時半著列車にて安東に乘込みたり驛には勸進元藝妓連其他關係者多數出迎へ各定めの旅館に入りたり尙一行中の力士野球團は安東野球の挑戰に應じ四時より安東小學校グラウンドにて會戰す人氣湧くが如し(安東發電延著)

龍山の實子殺し

出刃庖丁で寢首を抉る　突然發狂して此始末

龍山漢江通七番地四十二號地主木受賁業矢田目熊五郎の妻百代(三八)は十一日朝六時頃ふと眼を覺ますなり俄に發狂し傍に添ひてすや〳〵と眠れる一人息子啓介(十三)の寢首を約八寸の出刃にて抉り其儘別室にて再び熟睡したり斯る慘事の演ぜられたりとは夢にも知らぬ熊五郎は旅行先より九時頃歸宅したるに堅く閉されたる戸の間より鮮血流出せるを以て不審を抱き戸を破りて中に入れば無慚にも一人息子啓介の首は頸動脈を出刃にて抉られ僅に皮一枚を以て繋がれるのみ而も妻が出刃を片手に平然たる狀を眺めては餘りの事に言葉も出でず涙ながらに其筋に訴へ出でたり龍山憲兵分隊にては直ちに出張檢事警察醫立會の上檢視を遂げ目下兇行の原因取調べ中なるが現場は鮮血室內を溢れ慘狀目も當てられず因に啓介は龍山小學校第六年生なりと

黄金が暴落して 砂糖が恐しく暴騰

此皮肉が現代社會の缺陷を面白く諷して居る

ガラリと打ち續いた五年間の歐洲大戰亂のお陰で一躍成金國となつて終つた日本の景氣は素晴らしく諸物價が**暴騰又狂奔**と天井知らずに上りつめて行つても人々の奢侈心はそれと併行して日に增長して行くのみで此の三年間と云ふものは何れの貴金屬商も儲け込み、それに金の需用額が迚も供給額と均衡が取れなくなり其處へ米貨幣の禁輸となつて**一匁目五圓**の金相場がいつの間にか六圓四十錢揚みと騰上げて終つて居た、それが爲め一層各兩替店の貴金屬店がその持品で思はぬボロ儲けをして茲に本當の成金が出來ようとした矢先に平和克復後の景氣と金の需用を見越して幾多の思惑した兩替店地金業もあつたらしいが**其の目算も**外れていざ待たれた平和の聲を聞くと忽ち裏の卦が出て米貨解禁と云ふ由々しき大打擊に、金價は元價に復して終つたその影響は各地金屋兩替店に可成強烈な痛手を負はして思惑熱の高かつた某貴金屬商なども十萬圓から損をしたと云ふ噂である一時三十圓から三十二三圓と評價せられた

白金は案外 下落せないがそれでも一匁で五六圓方安の目下は二十七八圓と云ふ處が相場らしい、それにして戰時中存外問題とされなかつた砂糖が恐ろしい暴騰振で白砂糖は今に八九十錢から一圓位になると騒いで居る、貴い黄金が下落して砂糖が高くなるなど鳥渡面白い

遊興中捕はる

兵庫縣生れ住所不定富井貢(三)は去る十日夜龍山漢江通十三番地土佐屋旅館宿泊中の客室に忍び入り現金五十三圓を竊取逃亡し其足にて彌生町遊郭彌生樓に登樓し十一日大島町飲食店池田方に遊興中を龍山憲兵分隊の手に逮捕されたるが懐中には二十一圓二十錢より所持せず他は遊興に費消したりと同人は釜山奉天木浦間等にても横領詐欺窃盜を働き居り其他餘罪ある見込みにて目下嚴重取調中

狂犬か

龍山漢江通十三番地寶榮商會馬車輓李章根(三九)は十一日夜九時頃榮町三十番地淺川寅太郎の道路にて同家の飼犬に咬まれ左股後方部に咬傷を受け直に手當を行ひ犬は目下獸醫の手にて檢診中

飛乘りで重傷

列車給仕の災難

十一日夜十一時釜山驛を發したる第一列車が今朝九時永登浦驛に著し列車ボーイ深堀文藏(十八)は乘降客の送迎を終り乘車せんとしたるに列車既に進行を始めたる事とて例の如く飛乘りせんとして誤つて足を踏み辷らしたはや〳〵と云ふ間もあらばこそ左足大腿部を轢かれ足首を切斷され頭部に打撲傷を負ひ人事不省に陷りたり驛員は直ちに龍山鐵道病院に送り込み目下手當中なるが生命覺束無かるべしと同人は一箇月前列車ボーイとなり至つて勤勉にて客受け良かりしに惜むべし

謹告

弊店は合資會社清水組として東京に本店を有し名古屋大阪京都京城大連の各地に支店出張所を設置し建築請負業に從事致し居候處今般一般營業上の都合に依り京城出張所を京城に於て合資會社清水組京城出張所と名稱し事業に從ひ候間御通知申上候今後も相變らず御引立の程奉願上候

大正八年七月　敬白

京城黄金町一丁目百壹番地　合資會社　清水組　京城出張所　電話長三四九番

第三回見學團

愈々明十三日擧行團員は當日午前九時迄往十里(纛島驛)電車終點に御參集下さい辨當は必ず各自御携帶の事(雨天の際は延期します)

主催　京城日報社

龍山武德會生る

石原磯次郎氏等主唱の龍山武德會は矢野憲兵分隊長の斡旋にて今回愈々成立し來る十五日午前九時より新龍山幼稚園に於て盛大なる發會式を擧行すべしと

盂蘭盆

十三日から愈々盂蘭盆です。盆とは盂蘭盆と申して、救倒懸と譯されてあります、即ち身を倒まに懸けられたる悲慘な人類を救濟し脫せしむる御勸めの法で、佛が敎へて被下たのであります。盆は釋迦如來のお弟子の十哲中神通第一の目連尊者の孝順の心より餓鬼界に墮在れていらせらる、母なる佛樣の御力の加護を得て餓鬼の苦を、脱れしめ、お濟度になりましたのが起因であります。我邦にては人皇三十八代齊明天皇の三年七月十五日、始めて飛鳥寺に盂蘭盆會を行はせ玉ひ群臣に勅して各寺に盂蘭盆經の講讃を開かしめらる。其後聖武天皇の天平五年七月十五日、宮中に盂蘭盆會の供養を修せられ、爾來毎年の定式となし玉ひ、且つ國民に令せられ、各自盆供養を修め、父母敎養の恩を報じ祖先追孝の冥福を祈るべく趣旨を下されしより、上下皆此の盆供養を修勸る事になりました。

お寺と教會

▲京城組合教會(南米倉町)十三日午前十時禮拜說敎古木牧師午後八時半共勵會演說會出演者數名▲メソヂスト教會(旭町二丁目)午前十時より『カルバリー迄』同師▲日本基督教會(長谷川町)午前十時『人生の洞察』『個人の改造』中村牧師午後八時より秋月牧師午後八時半『基督教とは何ぞや』高橋健一郎『戰の武器』秋月牧師△日本基督教會(黄金町)午前十時『過迄』井口牧師午後八時半禮拜說敎同師△本派本願寺別院(若草町)十三日より十六日迄毎夜八時より說敎會執行松原總長外數名說敎▲曹洞宗別院(若草町)十三日午前九時より禪學會高田老師の大乘起信論提唱あり同師は近く內地に引揚ぐる筈にして此れが最終の講演なりと

改名

從來稱シタル 李圭正 ヲ 李青ニ改ム

釜山洞　李青

運動界

老童庭球戰 平壤オールドボーイス對鎮南浦との庭球戰は二十日鎮南浦に於て開催せらるべしと(平壤)

清川江上流視察であつた平壤憲兵隊の土産話一節に曰く『清川江も熙川よりつに行くと兩岸に山の線が迫つて水清く處々に瀑布もあつて全く夏の暑さを忘れしめる▲殊に鮎も昨今は出始めたので內地に歸つたやうな心地がする江界まで自動車が通ずるから苦熱を厭ふ人々は凉を清川江に翅ふて行くも一興だらう』と其の山紫水明の景勝を頻りに賞揚した▲又安藤京管運輸課長は京元線釋王寺の勝を激賞し同地の景勝を知らないものは未だ自然を語る資格がないと云つてゐる同地にはラジュームの冷泉もあるとの事▲探凉の諸君に右御披露仕る

大谷將軍　浦鹽派遣軍司令官大谷大將は…はるべしと云ふ

暴風雨警報　…

安東の傳染病　(安東)…

鮮婦人の賭博　近來…なり居れるところを踏み込んで首尾よく逮捕せり(晋州)

連絡船上陸客　十一日午前入港博愛丸二等客氏名…

大邱　…　曇但小雨

演藝案內

本町一丁目　有樂館改　喜樂館　電話九七番　◎當る七月十一日より引續特別興行　米國ユニバーサル會社提供　人情劇　陷穽　全五卷　佛國政府の注文に接し製作されたる　大阪毎日新聞連載講談皆樣お待兼の　第二回　水戸黄門漫遊記　全廿二卷の內四五六七篇上場　○水戸黄門と松之助が最善を盡し代表的名作　○狐つき娘の卷　○越後騷動の卷　○助角力の卷　○牛盜人の卷　四五六七篇　○光圀漫遊日記　○貸切は…　◎毎月一日十五日晝夜二回開演

本町二丁目　電一〇五〇　壽館　當る七月十三日午後六時より開演　大阪娘義太夫竹本彌榮子一行　初日語り物　▲御祝儀寶の入船　竹本入登　▲お駒才三鈴ケ森ノ段　竹本彌旅　▲玉藻前三段目　竹本彌勇　▲忠臣藏六ツ目　竹本彌秀　▲御所櫻三段目　竹本源之助　▲朝顔日記　豐竹梅開　▲日吉丸三段目　竹本龍光　▲卅三所壺坂寺ノ段　竹本彌榮子　▲艷容女舞衣酒屋の段　竹本長右衛門　▲桂川連理の柵帶屋の段　竹本長尺

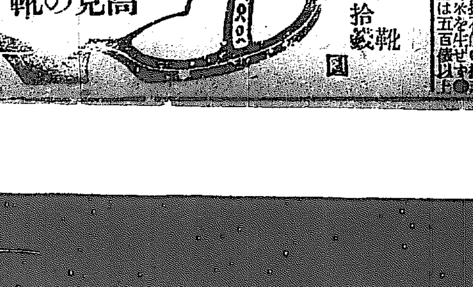
日本活動寫眞會社代理店　櫻井町　大正館　電話八七三　十一日より特別大興行　料金普通　▲實寫　港…　▲滑稽　浮れ胡蝶　▲舊劇　姉妹…　七寶珠　▲新派悲劇　千鳥の唄　全六卷

京城明治町　電話二六〇　浪花館　◎當る七月七日午後六時より開演　納涼興行諸藝大會　▲落語　笑福亭笑太郎　▲輕口　…

京城本町　電話五七八　壽座　◎當る七月十二日より臨時興行　喜劇パック會一行　▲笑劇　ふられ與三郎　二場　▲悲劇　寶劍の行衛　四場　▲社會劇　父乃遺產　一場　▲喜劇　一人自慢　二場

京城本町　喜樂館　空前の大好評　初日忽滿員　第二回　水戸黄門漫遊記　全八卷

祝平和克復　精米製粉業　仁川花房町　園田助五郎　(電話三五四番)



(御注文は前金付手付金二割御送付を乞ふ)　卸來キット皮　八圓五十錢　ボックス皮　六圓　學生靴　四圓五十錢　(均一)　萬年ゴム底付は各一圓上げ　大阪戎橋難波驛北　高見靴店　電南五一三七振阪三六二五

茶、白、黒ズック短靴　一足貳圓八拾錢と三圓　卸賣一割引以上

專賣特許第二八三九七號　新案第四七七一〇號　九〇一號　タカラヤ式廻轉稲扱機　一日間の稲扱高米拾石餘　碎米を生ぜず　大阪市西區南堀江通三丁目　寶屋商店

京城古市町電話二七四六　畑兄弟　硝子工場　主畑六…

▲債券▼　朝鮮總督府認可　公債債券月賦販賣　大連市西通一丁目二十二號地　大連債券株式會社　電話長一五二四　振替大連一三〇〇番　勸業債券高價買入　營業案內無代進呈

年中無休孵化　堀式孵卵器　▼東京畜產工藝博覽會銀牌受領▲　本器は最新式金屬製圓筒形にして孵化力絶大なるは本商會の全責任を以て保證する所也　定價一臺卅圓ヨリ各種　右の外理想育雛器及養鷄器具一式製作販賣仕候　東京本郷台町　東洋孵卵器商會　振替東京二七四二三番

第五版

內地に於ける朝鮮米（二）

仁川商業會議所調査

然るに大正三年中米價低落せし以て殆んご各取引所共受渡米に代用せらる〻こ〻なくして經過せしが昨年來引續き米價昂騰せるを以て割安なる朝鮮米を買付けて定期に賣繋ぐ者ありて多少受渡に借用せらる〻に至れり茲に參考の爲大阪堂島米穀取引所に於ける內地米取引こ朝鮮米取引この相違點を擧ぐれば左の如し但他の取引所に於て爲されつ〻あるも之こ大同少異なり

（一）朝鮮米は籾の混合一石に付き百分の五以上なるものは不合格こす

（二）朝鮮米は格下範圍を超過するもの一口の番香用品中十分の二を超ゆるものありたる時は不合格こす「但し以上二項こも近來改良の爲殆ご存在せずこ」

（三）內地米の古米には特に格下金を附するも朝鮮米には之を附せず

（四）內地米の今摺米には今摺格下金を附するも朝鮮米には之を附せず

（五）內地米の格下範圍は一圓八十錢下なるが朝鮮米は二圓八十錢下包こす（此の範圍外は不合格こなり受渡に用ゐず）

以上の如くなるが現時の各取引所にては毎月の賣買取組高の巨額なるに比し月末に於て非常に少額の受渡せらる〻は極めて僅少に過ず一般內地米にして既に此の如し朝鮮正米定期市場こ殆ご沒交渉なるは想像するに難からず要するに朝鮮米は正米こして內地市場に於て取引せらる〻を望ましく感ぜせり

品質改善に就て

（一）優良品種の普及 朝鮮米の改善に關しては既に當局者に於ても各般の方法を講究し今や殆ご餘蘊なきが如きも尙ほ今後に於ても朝鮮內各地の風土に適應する優良品種を選定して配付し益々之が普及增殖に努むべき事又は在來種この交換を行ひ以て

（二）選種の勵行 在來種に赤米の混合は免れたる處なりこするも改良種中に尙ほ之が混入を見るは最も遺憾こする所なれば速かに之を排除するの方法を講ずるを要す蓋し赤米の除却は選種に依りて容易に其の目的を達し得るのみならず選種の結果は自然收量を增加し得べきを以て當局者は農民をして各自其の利害の存する所を了知せしめ可成一齊に選種を勵行し改良米に於て之が混在を排除すべきは勿論在來種に於ても其の勵行を期すべきここ

（三）調製乾燥の改善 朝鮮米には赤米の混入せるのみならず土砂粗籾等の混在亦尠からざるを以て調製上には宜しく鋼稻扱器を使用せしめて此等夾雜物を除去するに務むるこ共に乾燥亦概して不充分なるを免れざるを以て適當の熟期を見計らひて收穫すべきは勿論收穫の際に充分に乾燥を爲し且落籾の後乾燥の上にて日乾にする事必要なり

（四）包裝の改善 全羅南道に施行せる叺檢査規則に準じたるものを各道に於ても制定せしめ叺の品質の改善統一を計るこ共に米穀檢査を爲すに當りても從來に於ける品質本位の檢査法を改めて包裝をも嚴重に檢査し以て叺の緊括を一層堅固にして亂俵を防止するの風習を馴致するを要すべし（未完）

間島も鮮人の水田經營旺也

水利の便に富む間島にありて水田經營の勃興するは當然來るべき數であつて今や移住鮮人は到る所灌漑を擁し水田を營み如何なる僻地にありても鮮人部落の存する所には多少なりこ水田を有せざるはなき有樣にある昨年の收穫は

滿洲移住の鮮農（三）

滿鐵技師 彌待農學士談

支那官憲の鮮人に對する壓迫の如くなるが朝鮮農民の滿洲移住は自然の要求にして到底支那地方官憲の迫害位にて活々たる其の移住の勢ひを阻止すべくも無く其の後漸次移住者の數を加し前述の如く最近三年間は特に激增し其の數

約八十萬を算す

るに至れり何故に朝鮮農民が斯くの如く相率ゐて滿洲に移住するかを明かにするは重要なる問題にして政治的意味を含まざる其の表面的觀察に依れば元來西北鮮地方は土地概ね磽确にして其の氣候は寒冷にして雪多く又曠地に見る能はざる

凶歉の折々襲來す

るあつて其の農民は刻苦勞働するも容易に生活の餘裕を得る事能はず然るに一衣帶水の彼岸には千古斧鉞の入らざる大森林あり豐沃なる原野あり支那人も曾て足跡を印せざる禁耕禁獵の地に饒きたる

沃土の一江流を

隔て、朝鮮方面に開けるあり一擧手一投足の勞は鮮地にて十年乃至十數年の收穫こ相等しきものあるに於て其の先驅者は還りて之を鄕黨に告け遂に續々相率ひ移住するに至れり一方長白山麓の

禁封亦破れて

支那人の農耕者中にも多くの成功者現はれ彼等は年來の慣習上支那苦力を農夫こして使役するよりも鮮人を使役する方勞銀の點に於て柔順の點に於て甚だ利便なるを以て大いに鮮農の移住渡來を歡迎するに至れり（大連）

先づ四萬石臺と

云つて差支なく米質も段々改良せられ昨今市場に現はる〻間島精米は輸入精米こ擬らはしき迄に著しき進歩を見せてゐる而も價は輸入米より廉いこ云ふ點より邦人の需用は增し間島米は近來めき〱こ聲價を揚げつ〻あるけれごも

輸出することが

出來ぬ海關の掟ごあるので目下現地の消費を俟つのみこなつてゐる併し彼の間島協約によれば鮮人の米穀輸出は毫も差支なきこ〻になつてゐるので間島米の

輸出は鮮人に限

り行ひ得る解釋を下されるが支那海關に於て輸出禁止こなつてゐる以上是れは不可能の事こせざるを得ぬであらうが若し

輸出の途を發見

するに至らば間島の米作は將來有望であらうこ思はれる（間島）

西伯利流通 鮮銀小額券の

曩にクレンスキー紙幣小札の廢止されたるより北滿及び西伯利に於ては取引に不便を感ずる事一方ならず當業者は右善後策に就き政府に禀申中の所今回特別に朝鮮銀行をして小紙幣即ち小額鮮銀券を發行せしむるに略決定したれば近く十錢二十錢五十錢等を同地一帶に流通せしむる事となるべし（哈爾賓）

募株好景氣（割當に困る信託株）

撫順四平街有志者間に於て計劃中なりし四平街信託會社は資本金五十萬圓四分一拂込を以て創立する筈なるが滿鐵側の持株未確定の爲め一般割當出來ざるも人氣は非常なるものにして四平街のみにて應募せんこ希望するもの多く爲めに一般に滿足し得る能はざるに到らんこ想像せらる（四平街）

安東縣で出來る 涼しい浴衣地 木綿より廉い

戰爭が濟んだら凡ての物價は大下落するだらうこ我人共に期待して居たのは全然裏切られ却つて頓々拍子に上つて行く隨つて織物類就中浴衣地の如きも昨年頃に比すると約二倍の騰貴である、今吳服屋に就て聞いて見るこ普通の木綿白紺でも一反六圓以上こ云ふ未曾有の相場であるから假令勝手向が苦しい家庭でなくこも子供の四五人居る家庭では早速困る事こなる然るに安東縣地方に織られ

絹紬の浴衣地

は元來安東附近に生産する柞蠶糸にて山東人によりて織られるのであるが普通一匹二反で十圓內外、少し上等ものでも十三圓位で買へる、この絹紬の浴衣地なるものは日本人の經營する工場に織られるけれごも、亦支那人も日本人向きの製品を出すが、其縞などは決してお粗末なものではない、絹紬の浴衣地は地が弱くはないかこ云ふものもあるかなれごも普通の浴衣地こ比して大差はないらしい、絹紬浴衣地の

特色は汗が

ベタ付かず、肌ざわりが好いのであるが一つ特に注意する事は洗濯の際に押しもまない事である相な今年は一時山繭も安く製絲業者は頗る鉢卷の體こあつたけれごも

幾分高いには

いがさりこて日本製の木綿浴衣地より二三割方安い事は保證されるる、此特產物に對して誰れが一大發揮するものはないのか知ら、最後に一寸紹介して置くが元來柞蠶絲なるものは

染に却々困る

元來生地が黃がかつてゐるから、淺黃か鼠又は紺の如きものより染まらぬ、黑就中紺の染料は絕對に香けないこ云ふ缺點があるらしい、併し化學工業の發達した今日であるから相當の專門學者に研究させたならば他日

缺陷を矯める

事が出來ようかも知れぬ、安東に集散する柞蠶絲は約一千五百萬斤、上等物は歐米向き雜貨の既商標ものは何日こはなしに我等の着物の中にも交られてある事を御注意を願ひたい（安東縣）

馬賊と人質 最近情報

滿洲馬賊の出沒自在なる季節

今や滿洲は到る所樹木繁茂して有名なる馬賊の出沒自在ならんこする事に向ひ官兵の討伐、馬賊の應戰殆んご寧日なし左に滿洲公主嶺附近に於ける三馬賊の活動狀態を報ぜん（四平街）

討伐軍勝つ

公主嶺より程遠からざる梨樹縣管內玉石嶺駐劄支那陸軍第二混成旅第三營排長王某は部下五十名の兵士を引率して同縣下窩棚地方の戒中本月四日午後三時頃馬賊頭目天下好の率ゐる二十三名の一團こ出會し直ちに銃火を浴びせ交戰せしに賊側は頭目天下好以下六名計死し殘黨は命辛ら〱逃走せりこ

勝敗決せず

是亦公主嶺より遠からざる懷德縣翁圖に駐劄の陸軍第二混成旅所屬步兵五十名は本月三日午後二時より九時に亘る間馬賊頭目綠林以下二十五名頭目双陽以下十七名頭目戰死以下十九名計六十一名の大集團こ衝突銃火を交へたるが官兵克く戰ひたる爲め賊側最初優勢なりしも漸次抵抗力をそがれ終に西南方に向つて逃走せり

殘忍なる人質

支那農家は如何に富饒こ雖も現金を蓄積するものなき爲め馬賊は必ず人質を取つて而してあらゆる虐待こ殘酷なる取扱ひを加へ人質が苦痛に堪へざるに乘じて代金を提供せしめ人質を放還するなるが本月二日の如き公主嶺より北方二十支那里なる懷德縣石頭課子屯住民趙文秀方を襲ひ露國式小銃二挺こ人質一人を掠し越へて四日午後七時より公主嶺北方十五支那里瀋水滿子の老石家及び揭妻魁方へ闖入し老石家より露國式小銃六挺揭方より四挺を奪ひ尙飽き足らず一戶より

人質一人

を拉去したりこ云ふ又同日公主嶺東北方二十支里石廟子家屯曹老綿方に支那陸軍服裝をなしたる短銃携帶の馬賊頭目中陽好の率ゐる十三名侵來し金品を强奪したる上人質こして一名を奪ひ同地西方ハルバ山方面に逃走せりこ云ふ向ふ高粱繁茂し人影を沒する程こならば彼等の最も得意こする處なれば今後被害少からざるべし

福々の滿鐵 社員手當加算額を本俸に直し 其上更に手當

滿鐵會社にては社員に戰時中物價騰貴の補償こして兩三回に亘り戰時手當を支給し來たれるが平和克復後に至るも物價下落せざるのみならず却つて戰爭中よりも更に昂騰し物價の前途低落の見込なきを以て戰時手當を本俸に加算する事に內定し之が調査中なるが狀況に由りては現今の戰時手當こして一割五分乃至二割の增俸を爲す計畫ありこ（大連）

蠶況

夏蠶掃立（平壤）

本年度に於ける夏蠶掃立は平壤府に殆んご終了を告げ居れるを以て十二三日頃には全部掃立を終了すべく枚數に於ては昨年の八千五百枚に比し本年は二千枚增加の一萬枚に達すべき豫定なりこ

商況

株式

東京現株 至急電報

銘柄	▲印騰貴 値株拂込	▲印下落 十二日中値
鮮銀	一〇〇、〇〇	△二〇四、五〇
同新	五〇、〇〇	▲一五二、〇〇
京電	一〇〇、〇〇	△六一、〇〇
東拓	五〇、〇〇	△八九、〇〇
同新	一二、五〇	△四七、〇〇
殖銀	一〇〇、〇〇	五九、五〇

東京株式 至急電報

銘柄	十二日前場大引	前日比較
東株	三〇九、二〇	一五、七〇安
同新	三〇三、五〇	一〇、六〇安
滿鐵	一七五、〇〇	一、五〇安
一新	一五一、五〇	一、四〇安
二新	一一三、〇〇	四、〇〇安

大阪株式 至急電報

銘柄	十二日前場寄付	十日後引比較
大株	三〇六、五〇	一〇、五〇安
同新	三一〇、一〇	九、九〇安
日郵	二七六、五〇	五、〇〇安
同新	一三四、〇〇	二、五〇安
商船	一八三、五〇	三、〇〇安
同新	一三三、一〇	三、〇〇安
鐘紡	三六九、〇〇	六、七〇安
同新	三五〇、一〇	六、三〇安
東紡	三五九、一〇	四、八〇安
東糖	一九〇、六〇	……
堂米	……	……
上取	五〇〇、〇〇	……

京城現株 標準値段稱

銘柄	▲印騰貴 拂込	▲印下落 時價
仁取	二五、〇〇	△二五六、〇〇
鮮銀	五〇、〇〇	六〇、〇〇
朝郵	二五、〇〇	四〇、〇〇
電興	二五、〇〇	一八、〇〇
皮革	二〇、〇〇	二七、〇〇
東畜	一二、五〇	一五、五〇
朝紡	一二、五〇	三一、〇〇
朝紙	一二、五〇	▲三〇、〇〇
商銀	二五、〇〇	六二、〇〇
滿毛	一二、五〇	三三、五〇
鮮煙	二〇、〇〇	二四、〇〇
仁倉	（諸切）	一〇、五〇

仁取利喰押し 此の上の下押如何

一時非常の勢を以て昂騰を續けたる仁取株も百六十二圓を天井に頭打ちたる以來近の出來高少にも拘はらず買人氣引立たず依然見送り狀態を續け居たるがマバラの利喰賣物續出し昨午後より二圓方の下鞘百五十五圓の買六十圓賣りこ二圓方下げ居たる商ごを見たるが尙今朝三十三枚の賣物五十枚現はれたる等益々の安人氣を呈したり形勢を尙ほ二三の持續するべく觀測せられ居れば五、六圓丁度迄の下押しは見るを計らざる如し然れごもマバラ賣一巡後大口の賣彈拔けを見ざる限り十四日後の取組高に關聯して又復前高値に引返すべしこも稱せられ居れり

東株大暴落 將に三百圓を割らん

十二日東京株式は大阪安を移して大暴落を演じ東株一躍十五圓七十錢安新東十圓六十錢安に陷り三百圓五十錢こ新東一圓二十錢安三百四圓の低廉こなりたりこ之が原因こしては未だ詳細を知り難きも例の政府の調節策こして日銀利上げ通貨收縮等の聲に脅てつゝ名に依り八千萬圓臨時軍事費支辨の件十一日附にて發表されたる等も軟派心理の賣材料こせられたるに非らざるかこ云ふ

鹽水糖大爆發 新高糖も增資か

昨午後新田商店入電に依れば鹽水港製糖は最近の糖價暴騰に伴ひ莫大なる利益を占めたるを以て近く增資說を傳へられ百八十圓見當の相場は一躍二百圓に爆發したりこ云ふ又近來新株中に於いても出色の奔騰を續けつ〻あるは新高製糖も鹽水糖こ共に新株を有せざる點に於いて共に增資を見越され居れるが殊に新高の現在資本金は僅かに五百萬圓にして他こ比して遙かに少額なれば此點に於いて重きを置かれ既に三倍增資の內定說さへ傳へ居れり

臺水亞煙好勢

臺灣水力電氣株は公募の際約五百倍の多數を以て締切りたる程の人氣なるを以て自然買氣旺盛を極め十二圓五十錢拂込みが既に三十七圓の高値こなり連日相當の好景氣を呼び二圓五十錢の權利にして既に十七圓の高値を唱へ居れり 同新に生れたる亞細亞煙草も非常の好景氣を見受け居れるが又今

仁倉買過反動

仁川倉庫株利は先頃一に買物殺到したる爲め品カスレこなり自然一躍十圓のプレミアム附にて飛ぶが如く商內ありたるが近時稍買過き反動の氣味ありて兩方の下押しを呈し八九圓處にて弗々の賣行れ居れるが之れが第一回拂込後に至らば又復幾分の昂騰を來さんかこ云ふ

大株の地位

從前の如き潑剌たる强味を失ひたるこ共に通貨收縮說を動機こして投げ安を實現せる大株新舊は遂に三百圓の關門近くに接近し來りたるを以て元來が探算を基礎こせざる分量の少なき株價こしては上げ相場の場合に何も彼も重材料視したるこ反對に動もせば三百圓割後の相場を下に大きく見らる〻傾向なきに非ず目前の形勢を標準こして之を律すれば又一頭の價値なき觀測に非ざるは勿論ながら擬の上げ足猛烈なりし際には雜株類は殆ご之れこ沒交渉の商狀を呈したるに拘はらず最近に於ては雜株類は皆循環的に買上げられ然も一旦上げたる相場は容易に下げずして大株安にも拘らず相當に有力に一般の人氣を支配し居れる現狀にありては上げ相場の初期は勿論株價の居所を異にし居れるに照して平和相場に至り更に其均衡は保たる〻こ豫想が尙前途悲觀の理由こはならず又一月以來上げ續けたる相場なりこは云へ人氣の弛み更に整理の繰り返されたるこ之れだけ好勢を持續するにはするだけの事情存するものにて今後も大株の崩落にもさして目先は商府的に爭ふ事なるべけれごも寧ろ株價に繫れて高き人氣に支配せらる〻事ありこも大下げなければ目先は反つて現在以上の成績を

仁川株界近況

仁川は近頃非常に株界に有力者が頭を動かして何株に限らず賣買を行ひ其爲阪倉、田中、山科こ云ふ相當の營業者も出來て何れも毎日相當の成績を示して居るが其內最も多く賣買の行はれつ〻あるは仁取株で一時人氣沸騰の際は百六十圓こ云ふ珍値迄買進んだが此頃は思惑者の利喰ひの爲め賣物が多いので五六圓反落を告げて百五十五圓見當を唱へて居るが押目を狙ふ有力者は百五十圓見當を買ひ捨はんこ待ち構へて居るが一向下力もなく此の調子では之れ以上の安値も望まれないが來る十四日より手數料引上げに對する商內の如何を懸念せしむるもあるが保合の時は目仕舞の關係上幾分の減少を見るにしても騰落の激しき時は反つて現在以上の成績を示すで有らうこ唱へ居る向も有れば此の保合ひ破れは十四日後場の商內振りにて決著するこ云ふて居る其他仁倉株も益々買人氣を見越され殖銀を買進みて八圓より九圓見當を買進み發したるも更に買物なき模樣にて其外電興、朝紡株も幾分高氣配形勢を示し居る如し（仁川）

本日の商內株

臺灣水力三十五圓より七圓五十錢迄二百五十枚▲郵船二百七十八圓にて五十枚▲殖銀五十七圓より九圓迄四百枚▲東拓新五十四圓より四圓五十錢迄五十枚▲仁取百五十五圓八十錢より七圓迄二百七十枚▲朝紡二十圓八十錢より一圓五十錢迄七百五十枚▲日銀千五十六圓より六十圓迄四十枚▲大阪窯業十九圓五十錢にて三百枚▲鹽水糖百八十圓にて十枚▲滿蒙三十四圓五十錢にて二百五十枚▲日滿新八十四圓にて二百枚▲亞細亞煙草十七圓にて二百枚

米況

東京期米特電

十一日後場 延著零時十分着

寄付	……
高値	三六、四一
安値	三六、三五
止め	三六、三五

下關期米特電

十二日前場（堅）

	當限	中限	先限
寄付	三六、四〇	三六、七〇	三七、〇〇
高値	三六、三六	三六、九九	三七、〇〇
安値	三六、四〇	三六、七〇	三六、〇〇
止め	……	三六、七〇	三六、〇〇

仁川期米

十二日前場（大阪高に沸騰）

▲第一節 今朝天候南風瀟雲りの各地入電未著なるも前日强硬に打止めし氣先阪地の減切高を移して何れも人氣は益々沸騰して立會は三十九圓三十錢の高値を買ひ先三十九圓二十錢に寄付き先限三十八圓九十錢がら各店より賣物出で九圓丁度の大混戰を演じて引

▲第二節 當限出來不中限は十一錢より十錢を唱へしが押目は丸マ丸ウ等の買入ありて九錢こ弛みしも阪地電報の延著で硬軟の見送りなり九圓丁度に採同にて引

▲第三節 當中出來不申先九圓ドタあり角ナ店の買物にヂリ〳〵引締り〇四錢こ盛返し

▲第四節 當中出來不申先七錢より六錢あり九錢こ返し七八錢を採合ひ七錢引

▲第五節 中二十錢より十八錢こ返し二十一錢こ返しこ迄り⑮の買に二十一錢より九錢こ締まり七錢を採合ひ七錢引

十二日前場	
寄付	卅九圓〆九錢
止値	卅九圓〆七錢
高値	卅九圓〆九錢
安値	卅八圓九十五錢
◇出來高	十五萬六千三百石
◇公定値段 第一節	卅九圓〆一錢
第二節	卅九圓丁度
第三節	卅九圓〆二錢
第四節	卅九圓〆七錢
第五節	卅九圓〆七錢
帳入値段	三十八圓九十三錢
中出來高	八千九百五十石
中帳入値段	三十九圓十錢

市場雜觀 强氣の氣焰平

米界は革新して各地共に爆發を移して來た今日の如く肝心の正米が强硬を示しては阪地安を願みに買込んだ弱氣連も氣嶺な譯であるが併し目下の强硬は目が見へぬのか買方をして內地安にも拘はらず人爲的に市場を買煽るこか又は不自然の相場なご〻隨分痛くない口で買方を嘲弄し居る樣であるが其弱氣連の氣がトント分らん釜山群山は正米が四十一圓五十錢こ云ふ珍値で內地から續々買注文が輻輳して居るのに定期の三十八圓が割高こか買煽りなご〻云れるのは何故であらうか只高いから儲かる者この狸の皮算用に過ぎぬので理想に先走り順氣が好いこか青田賣めはきつこ來るなご云ふて買込んで來るから事實は常に裏切つて明近に廻れば空賣の前れ上げを餘儀なくせられ遂には弱氣自身が相場を高くする結果になるので强氣の爲には大事の々福の神である內地も有力筋の顏振れで買崩しを試たるが肝心の正米が添はぬので高見の舞を行らねはよいがこ恐氣が剰したこの噂も傳へられて居る輸入が今回の講和解決で愈々外米の進はしくなつたので左らば鮮米に向つて買注文を發せらるゝこいふ調にて盛んに割安の鮮許りでなく釜山群山には既に渡鮮買附が行はれて其結果が斯の如く正米爆騰こなつたこの事で今後尙此の調子で過されたら端境期が思ひ遣らる〻こは或强氣の說であるが果してごうか

▲昨引尻 强硬の氣先大阪後止め三十五圓三十六錢こ意外の反撥に安値を買込みし弱氣連の心膽を寒からしめしが今朝の人氣は三十九圓二十錢見當を唱へしが立會は存外鈍く三十九圓〆九錢こ中限を始め先物三十九圓〇九錢こ三十三丁高に寄付きしも⑦⑦⑦⑦全より利喰物先に現れ三十八圓九十五錢こ追込み押目は因店透さず買進み續いては⑦全も好く買いて四十九圓こ盛返し大混戰を演じたるが買方の將軍こ目されて居る因店は目先利喰ひを爲すも安値は猛烈に買進み釜山群山並に各地の正米師も又殆んご正米高に牽制されて⑦⑦角ナ⑦店には之等の買注文が輻輳して居る樣である

押目買狙ひ

阪地の昨止め高こ地場正米の爆發に强氣を挫き人氣益々沸騰し十錢を唱へしが立會へば値頃丈けに買人の手控め急ぎにて中限三十九圓先三十九圓〆九錢こ入氣の割に氣乘り薄く跡三十八圓九十五錢こ追込まれしが角ナ⑦全く好く買九圓摑み採合ひ强氣筋買支へこ押目狙らひに弱ナの買に反撥せり引際角ナは此後を外さず和喰ひを行ひ⑦⑦全く好く買向ひ結局七錢こ保合ひに打止めたり

京城正米市場

內地高に連れ各地益々高模樣を報じ居れる、中にも釜山市場は內地積取りに在米拂底の結果沿線地方の買出し盛んに行はれ自然同方面の人氣を煽るに至り水原玄米は同地驛乘り四十圓迄出來せしかに仁川手筋の買附又益々强く且つ仁川地場鮮人の思惑絕わざる模樣にて此處河筋よりの廻米增加を見つ〻あるに拘はらず人氣は逆に上走りの形勢を示し今朝は地摺神力上三十七圓二十錢並上三十六圓七八十錢こ前日より更に一二十錢の上向を示せり

仲買店

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
電話（長九〇五番 四四番 八三番）

白米更に引締

內地筋の鮮米買附盛んにして各地相應に商談を進めるに反し地場精米筋は依然新規引受け躊躇の有樣なるを以つて昨今引合ひ中絕の姿なるが前約注文の殘部尙少なからざるに原料の買物游こ相場の昂騰を受け精米所は更に市中卸値の引上げを迫られ今朝は四十四圓五十錢こ前日に比し二十方引締まれり

仁川正米市場 愈々爆發す

頃日來各地の正米高も頗る著しく定期安に牽制されて幾分高氣配ながら伸惱みの傾向なりしが仁川正米市場も遂に大勢に促され今朝は割安の仁川に向け期正米の買注文輻輳し一時の無活氣に反し俄然人氣沸騰し平澤三等神力卅九圓七十錢を百丁の爆發を演じたるも買物更に少く只小口商內に過ぎざるが買方は他迄各地に比して割安の感あれば益々買氣を催し來れるもの〻如く地指立好況なれば精米筋は買氣を帶び米も內地白米の買注文大阪神戶の四十六圓五十錢見當を唱へるに至りしが三十七圓二十三錢見當を唱へ手持筋は益々高値を主張するが如し

釜山正米市場

期米引續き好調にして當地出廻り叉稀薄を告け現在米游の折柄精米筋及び移出筋共に買進み來り二十錢高の神力四十一圓二十錢高の神力四十一圓二十錢見當を唱へ限先商强硬にして一段の昇騰は免かれざるもの〻如し十六日釜山電報

各地米況電報

十一日各地正米相場左の如し
釜山三等正米 四十一圓
仁川三等正米 三十九圓
群山三等正米 四十一圓

橫濱生糸電報

十一日午前十一時五十六分著 信州上一番格にて本日の見當相場器械二千二百廿圓染みたる商談なく引續き不味の成行なり安ければ買入るべき機會に見受けらる

雜報

砂糖又々躍進

一昨十日四十四圓を拔きたる砂糖は內地の高移りに昨午前中四十三圓に上りしが後會社建値四十圓の發表傳はるや更に人氣の沸騰を來し相場は一躍四圓方の奔騰を演じ四十五圓を唱へらるゝに至り四十七圓爪哇白双の報じ既約品に對しては暗に解合希望を以めがし約定値こ時價の差金交附を以つて取引の解決を欲せるもゝ如くしか製糖會社に於ては建値發表こ同時に跡鮮內仕向けの不可能を報じ商談は遂に一時中止せり先物六十三圓こいふ入電ある際にて眼先更に一段の高値を演出すべき形勢なれば手持筋の昇息完らき事想像次外なり因に會社の建值四十圓の入電は既に十日夜或筋の手に入りしものなるが斷引上同手筋にては一時之を密し昨午前中猛烈なる暗中飛躍を試み割安品の吸收に努めたる一面先賣物に對しては四十四圓見當を以つて盛んに解合を進めたるより當業者中彼が術中に陷りし向もあるやに聞けり

麥粉更に騰

內地製粉の激騰こ上海粉の不引合及び之に伴ふ滿洲粉の變動は遂に當地同業者間に大動搖を來し昨報後市中人氣は破竹の如くなりて昨午後より今朝に亙り更に相場三四十錢方躍進して各品込みの五圓八十錢乃至九十錢を唱へられ此昂無難作に六圓突破せんかの形勢なり

支那粟伸惱み

支那粟は各地共に望人あるのみならず近來內地出稼き鮮人の增加に伴ひ內地及び九州方面の各工場の集中本品の需要を喚ぶに至れるも何分在荷の潤澤こいふ折柄丈けに正米高の反撥にても漸く角伸力鈍ぶり勝にて海上物十四圓一廿錢氣弱く持合ひ居れり

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
今村覺次郎
電話 長三三〇番 二七八番

全 高田仲買店
株式會社仁川米豆取引所仲買人
▲爆發
▲益々箱據大四百丁？愈々佳境
▲大阪の空ら賣客め此月限派の底括り圖に當り戦派亦賣米の蝟集萊應恣なく今や九限戦愈々實現化し大候の威力を背景に一大決戰明近 伴れ戰機測々進展す正米の各地に比し割安の當地は入荷激ご相俟つて頃來仲の崩落に逆行の氣勢益々反騰す
▲俄然一大反騰 同的步調一氣三十九圓の關門を突破幾分値嘻の感無き非ず果して正米の付那邊？三警戒怠なき？
仁川海岸町三丁目 振替略符タツ 振替三八一一番
電話 長一〇〇番 同 長一一九番

軍隊拂下被服類
特別賣出
新品軍隊式茶褐夏服 一組 三圓五十錢 乃至 八圓
同 茶褐コール並に杉織極大牢袴 一圓八十錢 乃至 三圓五十錢
同 各種洋服メリヤス雜貨 一品見切
古品 組小倉作業服 一組 一圓二十錢 下
其他 革具類 諸官衙拂下品 一式
京城府北米倉町 電話 千百十二番
村上商店

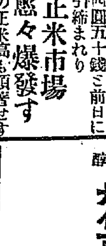
大阪娘義太夫來る!!!
幡重出勤の
竹本彌榮子一行
明十三日午後六時より開演仕候
於 壽館
御斷 今十二日より開演可仕答の處釜山興行好人氣の爲め日延致候故不止得明十三日より開演致す事こ相成何ごも申譯無之此の段謹て御斷申上候

資本金 六百萬圓
積立金操越金百貳拾五萬圓
株式會社 十八銀行京城支店
京城府黃金町二丁目 電話 四二〇番 五八〇番
振替貯金口座京城 八一四番
同 新龍山支店
京城府漢江通り 電話 一八 二三番 五五〇番 振替口座京城 一八二三番
同 龍山出張所
京城府元町二丁目 電話 一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

魚釣具 網 卸 小賣
投網用カスミ網各種あり
（小賣共御申越次第定價表送呈）
京城永樂町貳丁目 吉備商會 電話三一四番 振替京四三八番

公債 株式
賣買ヲ最モ迅速親切ニ取扱可仕候
三友商會
京城本町貳丁目四五 電話二九三番使用 （元巡町天理教會前）

芳醇
米國ナイアガラ釀造會社（元詰）
ナイアガラ ウ井スキー
（輸入元）釜山大倉町 ミトヤ商店



日本名刀傳　九十九

東京　田邊南龍講演

五郎正宗（廿五）

甲『是非拜見……』乙『是非拜見を願ひたい……』と迫るものですから、衆光も已むなくお書付を箱の上へおく　甲『おや、今年の宗匠は、五郎正宗先生だ』乙『エッ、それぢやア矢張正宗先生か、衆光先生の御名前は何處にある、オヤ、十七番目にあるぞ』丙『ヤア何だ十七番目だ、ハ、、人を馬鹿にして居やがる、天下の宗匠こ威張りくさつて居た男が十七番目とは呆れるな』丙『さて先生、イオサ衆光さん、オイ衆光、お前は十七番目だぜ、笑はせやアがる、大馬鹿野郎奴、日頃から手前何と吐かした、當時日本の刀鍛冶はいくらもあるが、俺程のものは天下にない三條小鍛冶の生れ變りだの何の彼のと云つて居やアがつて此の態はなんだ、正宗と云ふ小倅は物の數にも足りねなどと言やがつたが、其の正宗先生が日本の宗匠だ、恥を知れ、恥を知れ』成『さうだ〳〵、馬鹿にしやがつて……日頃は日本一だなどと高慢なこと許り言やアがつてイザ土壇場になると此の態だ、手前が天下の宗匠になれば俺達も共々繁昌するとは何事だ、口が横に裂けてることは言ひながら勝手放題のことを言やアがる、此の河童野郎奴、いつ迄も皆が手前にヘー〳〵頭を下げると思ふか、口惜しけれやア是れから鎌倉へ行つて正宗先生の爪の垢でも飲んで來い、正宗先生のお弟子になつて二三十年も修業して來い、ハ、、、』と一同聲を揃へて怒鳴立てる中にも助乘は『何處に居る莚に出て呉んな、先刻の酒と鯛はどうした、ヤア、此處にある、皆手を貸して呉んな、臭い酒を衆光大先生に差上げやう、斯う云ふ酒を大先生は大好きだよ、さア飲ませやう』此聲を聞いて大勢バラ〳〵と驅けて來て『折角好い酒を持つて來たんだ、さア衆光大先生へ上ろ〳〵』と衆光の前へ酒樽をポン〳〵と投出す、四邊八面臭氣紛々として堪まつたものではございません、流石高慢の衆光も膝に拳を置いて唸るのみ、折から父景光は目の色變て立出で衆光の襟首を掴み　景『何と云ふ奴だ大呆痴奴、親で無い子で無い、日頃から意見をすれば親に向つて悪口雜言、天下に俺程の名人はないと思つて人を人とも思はず、何と云ふ心得違ひの奴だ、親には不孝、世間に對しては悪き行爲、情ない此の度の不始末さア、改めて今勘當する、何處へなりと出てうせろ、皆さん、御立腹は御尤もでございます、何卒是れで御勘辨を願ひます』と襟髪を續けさまに打擲な　景『さア早く出てうせろ、一刻も此家に居ることは相成らん』母もそれへ來て涙ながらに詫ましたが、景光は一向聞き入れません、母はオド〳〵して　母『是れ〳〵衆光や、お父さんはお前を勘當なすつた、いくら御詫をしても聞入れが無い、それと云ふも皆お前が悪いからだ、どうも仕方が無い、是から何處へなりと往つて修業をして立派な刀鍛冶になつて歸つて來てお呉れ、此お金と荷物を持つてさア早く……』と母は何時の間にか金子と着換とを包んで來て衆光に渡した、衆光は立上がつて家を出やうとする、母は尚も聲をかけて　母『道中水變りに氣を付けて心を改めて修業して早く歸つて下さい、母はお前が立派な刀鍛冶になるのを待つて居ます、年を老つたお父さんや此の母が心配して居ると思つたら、何卒心を改めて人間らしくなつて來てお呉んなさい』と流石女の氣は弱く、ホロ〳〵と泣きながら見送ります

安東縣金融界

六月中に於ける安東縣の金融界は大豆粕の内地取引旺盛なりしと豆の内地及び大連方面經由にて歐米向輸出の旺盛なりし爲め非常の繁忙を極めたるも豆粕も既に大口取引を終り豆油も一寸一服の有樣なり丹柞蠶絲の内地移出も既に最盛期を見送りたる事とて金融界は一般に閑散時期に入りたり木材界は原木の流下少く加ふるに銀相場騰貴の爲め捗々しき取引を見ず唯製材は依然高價なるに拘らず需用衰へず相應の出貨を見つゝあり、既に一般市場は夏枯時期に入りたる事とて當分の金融界は閑散狀態を持續すべし

造林事業の經營

平安南道陽德郡森林組合にては今回造林事業の經營を企劃し同郡德面主山の二口三十五町三反九畝歩の國有山林の貸付けを受本年より向ふ十ケ年間之が經營を爲すべしと

樹苗養成狀況（平安）

南道内に於ける私營樹苗養成狀況を調ぶるに個人經營に係るもの十三町八反二歩組合四町一反八畝二十四歩學校四畝一歩、面八町四反三畝四歩府郡一町五反三畝一歩計七町四反三畝十歩計三十五町七反九畝二十歩にしてその主なる樹苗樹種はニセアカシヤ、ヘージヨウグリ、ポプラ、カラマツ、クヌギ、ハンノキ、アカマツ等なり、而して之等成苗樹苗は森林保護組合に於て貸付地に植栽せるの外或は面模範林及び共同墓地、植栽用に充て又は學校林記念植栽用こし若くは自家用販賣用こして私營造林事業に供用せるものなりこ

七月十四日

（舊）六月十七日　月曜日

▼六白●▲油斷なり難き大事なる日
▼七赤●▲頓々拍子に機みのつく日、起業移轉旅行婚姻凡て吉
▼八白●▲幸運なる日、目上の引立を得て望みを達し得べき日
▼九紫●▲運氣の盛大なる日にて名實共に有利なるべく萬事に吉
▼一白●▲きび〳〵したる遣切の好き日何か嬉しき事あるべし
▼二黑●▲用心して掛るべき日也
▼三碧●▲思惑の外れ勝らなる日
▼四綠●▲優美なる日外面は汚らぐ敗からざるも實意の籠らぬ日
▼五黃●▲注意に注意を重ぬる日

人參エキス
京城本町壹丁目・電話一四八〇番 八七〇〇番
ツ 津村兄弟商會

京城長谷川町鐵冷溫泉前
岩田病院
内科 特殊花柳科 一般外科
從五位勳三等 岩田末彥
入院隨意（電話一六二〇番）

▲人の氣づかぬ男女有望職業

特製藥士 定期試驗せば自宅で開業 收益多大
卒業生二千名 特典あり 今直ぐ入學せば學費僅少 ハガキで申込めば規則見本進呈
東京市本郷 日本通信藥學校

娛樂の逸品
青春男女界にて熱狂的大歡迎大好評如湧

美男美女 メヅラシイ
浮世情書
●極彩色額優美●各十二枚壹組 一號金一圓 二號金一圓 三號金一圓 四號金五十錢
●外百數拾種（見本案內書）は切手廿錢封入申込れよ密送す 手代用
大阪市南區河原町一丁目
發賣元 菊水堂 振替大阪四四〇六〇番
不用の節は返金す

精選品質本位
スマートン
石鹸界之覇王
株式會社 トーマス 釜山草梁

洋鐵鋼鐵道船舶土木建築材料其他工業諸器械附屬品商
角野商店 釜山辨天町（電話三三三番）（振替京城一三九）

長岡商店

島田糸店 電話五七八

釜山高島町
一二谷商店
電話（ヨ）又（一一三）

青竹直輸入販賣
豐後石炭一販賣
海産物肥料商
左官用海草
萬荷受問屋

サンエス ウオタマン 萬年ペン
賣れる賣れる飛ぶように賣れる
岩瀬寫眞機店 釜山本町一

酒精燒酎
西貢米碎米大豆
砂糖麥粉 食料品雜貨
釜山埋立新町
福榮商會

月刊
洋酒・罐詰
糖粉・官煙
あづまや商店 電話三五九番 振替京城三九番

釜山商店案內

毛は女の生命

毛のない人が大喜び 田中醫學博士の實驗
一婦人が毛の無い爲に悲しい恥かしいと思ひを焦し遂に望みを田中博士に訴へ黑い毛が生た奇藥は專門の田中博士の實驗により益々其效を證明せられ此を實驗した禿頭薄毛眉毛の生ぬ際悪く抜毛腫物の禿かもち禿有るべき所に毛の無き人は皆意外の喜びに逢ひつゝあるは記者の昨今屢々實地に見聞する所なれば望みの方はハガキで東京京橋築地町美容堂こり子電話京橋三九七六へ申込めば人助けの爲自分の實驗秘密を打明け封書で詳しく通知する由

梅毒も淋病も安全に治る
帝國醫科大學侍命製劑の名聲を擔ひし藥劑士赤井先生指導の下に當所の新進醫藥學者が研究せる藥化學療法は在來より行はる、自宅療法と其の趣きを異にし專ら使用の安全、簡易、經濟を主として完成されたる現代に於ける最善良法なり
東京藥化學研究所 東京市本所向島小梅町
ハカキに病名を記し申込め彩色圖入解說書非賣品密送

天下一品
白鶴
增本酒店 仁川本町一丁目 電話一〇九番

内科 小兒科
入院隨意
施療す 毎日五名を限り
京城府明治町一丁目 電話二四番
醫學士 古城憲治
金澤醫學士 打田義芳

模範牛乳
東亞牧場 京城蓬萊町四丁目

石鹸洗粉 ニウソ

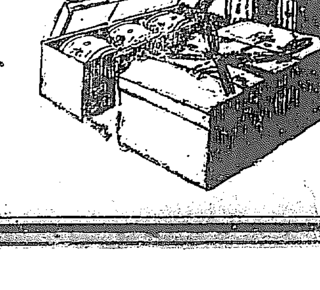
あ安住かとり線香
一寸四五本試してごらん
落ちるわ〳〵雨の降るよう
ボトリ〳〵と一匹殘らず
後の涼しさ快さ
大阪北區曾根崎町 安住大藥房
到る處の藥店及び荒物屋にて販賣す

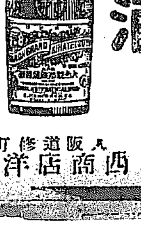
眼科專門
京城若草町（新道路中程）
金井眼科醫院 電一五五六
新築落成 入院隨意 日曜祭日午前中

淫羊藿エキス
人參三優ル強壯劑
通稱三枝九葉草エキス
主效 神經衰弱 貧血症 胃腸病 肺病 腎臟病 生殖器病 ヒステリー ヒポコンデリー 老衰 精力減退 リウマチス
定價
適應症 一、思考判斷及び記憶力を增し 二、讀書計算の疲勞を癒し 三、筋骨の姿勢を正し 四、病後の衰弱に良く 五、血の逆上頭痛に良く 六、貧血虛弱を補ひ 七、手足腰の冷ゆるに良し 八、陰萎遺精及子宮病に良く
本劑の服用に依りて貴下の精力は愈旺盛となり活動の能力は頓に增加すべし
全國一手販賣 京城日報代理部
京城特約店 山北島支店 天佑堂

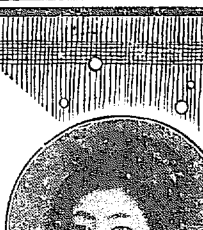
セキズイ藥
不脊が實驗全治 良藥あり御照會次第無料回答す
東京三河島 通信藥院

新發見 純無鉛
ホーカー白粉
結構な贈物
◈贈る人には手輕 貰ふ人の喜こぶ◈
自然の上品な白さに塗さ
化粧崩れや日ヤケのしない
□肌が美しい□化粧崩れせず
□肌アレしない□ノリノビ善く
□日ヤケを防ぐ□變色の憂なし
詰合 箱の 定價
ホーカー液中瓶三個 金一圓二十錢
ホーカー白粉三個入 金七十五錢
ホーカー液中瓶、ホーカー白粉 ホーカー美髮液小瓶三種詰合 金九十錢
全國到處の小間物化粧品店洋品店に有り品切の節は振替又は三錢切手代用直接本舖へ御注文下さい送費内地六錢滿鮮四十錢
ホーカー液 ホーカー白粉 ホーカー美髮液 ホーカースヰート
本舖 東京神田和泉橋 堀越嘉太郎商店
電話神田一四三、一四四、一四五
振替東京一五一六





赤門印
人參規那鐵葡萄酒
本品は滋養分豊富にして血液の循環を完全し殊に一般貧血、營養不良、産後の衰弱、慢性下痢、元氣精力の減退、腦神經及生殖器衰弱性、結核性疾患に起因する發熱殊に妊婦産婦に缺くべからざる重要飲料なり
到る所信用ある藥店洋酒食料品店にあり
大阪道修町 小西商店洋酒部



お肌をサラリと……
自然に美くしい
お化粧の出來る
ホンノリ色白くなる
レートフード
▽各御家庭の愛用頗る盛んなり
レートフードはお肌の地から整へますから日焦けを防ぐ上に、汗や脂の汚れを取り、自然に亦ンノリ色を白く致しますから、夏季の藥化粧料として此程重寶なものはムいません。
本舖 東京 平尾賛平商店

汽車發着

[illegible]

（第三種郵便物認可）
第五版
京城日報
大正八年七月十三日　（日曜日）　THE KEIJO NIPPO　第四千二百三十四號　（一）

本紙定價　一部金參錢▲壹箇月金七十五錢▲參箇月前金貳圓▲郵稅…
廣告料　五號十四字詰一行一圓…
發行兼編輯人　奥田直毅
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話番號長六千九〇番　振替京城三〇三番

京城日報

獨帝審問説

講和會議の初に於いて、獨帝を國際裁判所に召喚し、戰爭に對する責任を問ふべしとの説の喧傳さるゝや、吾人は其の甚だ謂れなきを指摘し、其の虚説たらんことを望みたりしが、爾後歐洲の風潮は滔々として獨帝審問説に傾き、遂に講和條約の一條項に其の片鱗を現し、今や倫敦に於て所謂國際裁判所なるものを開き、獨帝及び獨逸將帥等の主腦部數十名を此の特別の法廷に立たしめ、審問の末に、獨帝をば倫敦塔の一部（又は僻地）に幽囚し、終身其の自由を奪ふべしとの具體的報道を見るに至れり。蓋し英佛諸國に於いては、其の君主に刑罰を課したるの事例に乏しからざることは、吾人の知る所なりと雖も、戰爭終結の後、交戰國の一方が、他の一方の戰敗國の君主を法廷に召喚し、其の責任に對して刑罰を課したるの事例は、吾人寡聞にして未だ之を知らず。歴史の示す所を以てするに、戰敗國の責任に對する制裁は、講和條約に定められたる割土、賠償、其他戰敗國の受くべき不利の條件の履行に依り、其全部が終了するものにして、君主其他個々の人々に對して、刑罰を課したること之あるなし。奈翁一世が大西洋の一孤島に幽囚せられたるは、一種の刑罰に類するも、實は臨機の處分にして、堂々と法廷を開き、審判の末に下したる制裁にはあらざりしなり。即ち今回聯合國の措置として、敵國皇帝を裁判に附することは、破天荒の事例を歴史に啓くものたらずんばあらず。而も是れ果して道理に合するの所爲なるべきか。

純然たる法理の上よりいへば裁判の審理又は判決なるものは主權の發動に由るものにして、主權の存せざる所に裁判所の存立すべき理由なし。此點より見るときは國際裁判所なるものは法理上の裁判所にあらずして、之を一種便宜に成れる國際會議と見ざるべからず。かかる性質のものにして、法律的制裁權を有することの既に不思議なるに一方被告人たるものが、其の罪せらるるの行爲が一國の主權者たるの資格を以て爲したるものなるにも關せず、個人として其の責任を問はるるの奇觀あり。誠に局外に立ち、公平なる見地より之を見れば、聊か辻褄の合はざるを看破するに難からず。試みに今回の戰爭が勝敗其地を易へたりとせよ、英米佛の輿論が、果して英國皇帝、米佛大統領を敵國法廷に引出さるるを是認すべきや否や。英國の格言に『君主は惡を爲す能はず』といへるは、君主は法律上の責任（私法に關する權利義務を除き）を負はざるを意味するものなり。要するに公的に於ける君主の意志は即ち其の一國を代表し、君主個人の意志にあらずとの見解に基くものにして、千古の確論たらざるべからず。乃ち戰爭に對する獨帝の責任の如きも、獨逸一國の負擔すべきものにして、之を獨帝の一身上に課するが如きは、法理の許さざる所たるや論なし。

傳ふる所に依れば、獨帝の責任問題は、白耳義及びルクセンブルグの中立を蹂躙したる點に在りと云へり。此二小弱國の中立を蹂躙し、國際法規を無視したるは、洵に罪の深き所爲なるべし。然れども是れ獨逸皇帝の爲したるものにして、ホーヘンツオルレン氏のウイルヘルム第二世が個人として爲したるものにあらず。若し其罪を問ふべくんば、宜しく之を獨逸國の上に問ふべく、ウイルヘルム二世の一身上に問ふべからず。且夫れ中立蹂躙、條約違反の非なるは勿論なるも、そは國際上の責任にして刑法上の責任にあらず。而も所謂國際裁判所なるものは、敢て刑法上の制裁を課せんとす。奇異寧ろ之に過ぐるものあらんや。若しかゝる非の公然容さるるものならんには、羅馬以來學者爲政家の心血を注ぎて築き上げたる法理の大建築は、一朝にして基礎より打壞さるべき也。

佐々木君の小作農保護計畫に就て（一）

小原農商工部長官談

法學士佐々木志賀二君の發案は岡山縣の大地主で、且つ同君は朝鮮に於ける地方官を歴任し、現に全羅北道第二部長奉職中であることは、周く人の知る所である。同君の主張に依つて、佐々木家では今回徹底的に小作人保護の方法を講ずるに至つたと云ふことを聞き及んだので、自分は大なる興味を以て其組織を研究して見た。然るに其の計畫は、社會問題の中心に觸るゝ所多く、且つ最も推服に値するものあることを知り、自分は同君に對し少からず尊敬の意を表すると同時に、多くの地主に對し之を紹介することが自分の責務であると感じた次第である。内地に於ても、朝鮮に於ても、小作人に對し相當愛護の方法を講じて居る地主は少くない。けれども同家の計畫程徹底したものは從來少ないと思ふ。思ふに勞働問題は、晩近に於ける社會問題中最も重大なる意義を爲すものなることは言を要せぬ。けれども都市勞働問題以外に、社會問題としては尚農村勞働問題あることを忘れてはならぬ。特に此問題は獨り學者に取つてのみならず、又實に大地主其人の一層熱心なる講究を切に望まざるを得ない。

▲從來地主が小作人に對する態度を見るに、只小作料を徵收することにのみ汲々として居つて、小作人の生活狀態及び之が改善に關し、一顧を與ふるの親切心を持つて居るものは少い。小作問題は、政府に取つて攻究すべき問題たること云ふ迄もないが、本問題の解決は獨り爲政者の施設のみに依賴すべき性質のものでなく、天下の地主たるものが、自ら進んで多數小作人の利益の爲に、延いては自家の利益の爲に、攻究せざるべからざる所のものである。

▲定規の場合に於て小作契約は多くは、殆ど一率に作柄の如何を問はず、毎年一定の小作料を收受する樣に出來て居るから地主は堅く之を執つて動かぬ。小作人は又實際上收穫の少いものに對し一定の小作料を取ると云ふことは殘酷であると云つて爭ふ。其結果、地主對小作人間の感情と云ふものが疎隔され、從つて兩者の間に忌まはしい社會問題を生ずると云ふことになる。思ふに小作農が孜々營々として耕し、只收穫の豐穰ならんことをのみ祈つて勤勞する。しかも實際の秋收に當つて、其の收穫全部を小作料として納付しても尚足らない場合、又は假令償ふに足りるとしても、其の支出した生產費を償ふに足らない樣な場合に、之をしも尚分配の公正を得たものと謂ひ得るであらうか。之は一例に過ぎぬ。けれども社會問題としては輕視すべきではない。從來特志の地主は、小作人組合を設けるとか、小作米品評會を開くとか、優良小作人に對し賞品を授くるとか、又は技手を置いて農事の指導をするとか、不作の場合には温情を以て小作料を減免するとか、夫々相當の方法を執り來つて居つた。けれども、これ等の方法は見方に依つては、未だ小作問題の根本に觸れない頗る微温的の施設だとも云ひ得べきである。

大戰の總勘定（三）

賀田直治

以上の如き次第で圓滿完全なる講和調印と云ふ事は出來ぬもので、兎に角五年大戰の結果を比較的短日月に纏めて世界の平和の時機を造つたのは矢張り聯合國中の勢力國が中心となり、之に國際會議方法の進步せる事並に獨逸が將來に關する打算の賢明なる事で纏りのついた者と思ふ。只斯る内容を有する世界平和である以上は、この調印を一段落として世界は再び强き經濟戰と人種戰との新舞臺を開くものと覺悟せねばならぬ。就中獨逸の將來は如何なる乎、露國は如何になりゆく乎、英米が飽迄協調して行き得る乎、東洋の平和と支那の將來は如何、等の問題は各國内部の社會問題、經濟問題、勞働問題、殖民地問題等の以外に多々あるのである。結局こゝに我等の考慮し覺悟し置くべき事は

（一）世界の事は潮流の如く、つまり共通的であつて、一國丈で此潮流を防ぐ事は出來ぬ。

（二）經濟戰は必ず起る。殊に東洋及び南米は經濟戰の中心となるであらう。

（三）人種戰も必ず起る。

（四）各國勞働問題、社會問題が必ず勃起し聯繫する。

（五）物質進步と共に精神上の文化運動が勢力を有するに至る

（六）所謂思想問題は今後の最重要問題となる。物質戰爭の後に精神時代が反動として現はるる事歷史の示す所並に事理として然るべきが、目下の處之等を統一する有力なる中心者ありや、如何に少くとも今後は物質に加ふるに精神を尊重し且つ正義人道を重視する態度でなければ、世は之に協調せぬであらう。

錬膽録

洪川和尚（下）

三笑生

◇京都に著いた新三郎は、兎に角坊主に教はつた通り、相國寺を訪ねて往つた。そして『どうか大拙和尚に面會さして貰ひたい』と申し込んだ。取り次に出たのが、其の頃まだ大拙の會下に雲水であつた獨園和尚であつた。先づ此の雲水と談論して見たが、流石の青年道學者先生も、此の一雲水の爲めに、忽ち屈伏せしめられて仕舞つた。そこで彼は大いに感服して『是非大拙和尚の弟子にして貰ひたい』と願ひ出た。すると其の雲水は『眞に大拙老漢の弟子たらんと思ふならば、妻子を棄てゝ出家せねばならぬ』と云つた。

◇求道の心切なる新三郎は、直樣大阪に引つ返して、夜ひそかに行李を纏め、妻子に對しては一通の書を遺して、復た相國寺に來て大拙和尚に面會を請ふた。大拙は思ふ所があるからと云つて、面接を許さず、獨園和尚に命じて彼が行狀を監視せしめて僧堂に居らしめた。彼れ此れ一箇月も經つたが、何の音沙汰もない。新三郎は不平でならぬ。そこで僧堂内で時々大きな放屁をしたり、暴言を吐いたり、殆ど市井の無頼漢のやうな態をした。行狀監視の役を仰付かつた獨園は、方丈に上つて具に其樣を報告した。大拙和尚は『此の書生教ふるに足る』と言つて面接を許した。

◇新三郎は、大に喜び、獨園に導かれて室に入つた。一歩を室内に踏み入れて、正面の高座に威儀儼然と控へた一老僧を見るや、アツと叫んで顏色は土の如くなり、錯愕狼狽、進んで師の前に見ることが出來なかつた。獨園がいろ〳〵慰めて、導かうとしたが、彼は『少し氣分が惡いから』と云つて、其の儘室外に脱け出して仕舞つた。それを見た大拙和尚は、只だ微笑して奥へ入つて仕舞つた。新三郎が驚いたのも無理はない。高座の一老僧は、即ち彼れが前に三十石船の中で罵倒した其坊主であつたのである。

◇大拙和尚は、鬼大拙と稱せられたほど、機鋒の峻烈な和尚であつたが、同時に亦如何にも大機大用の善知識であつたか。今一段の光景でも想見せらる、

文學爲家詩爲朋。危哉騎馬上氷稜。一朝忽破井底見。百萬典經日下燈。

是れ新三郎の洪川和尚が、鬼大拙の鬼よりも嚴しい呵責の棒下に大死底の修行を積んで、一朝大悟徹底した胸奧を吐露した一絶である。彼は實に從來文字理路に纏縛されてゐた井底の見を打ち破つて、百萬の典經は日下の燈と絶叫するに至つたのであつた。

◇假令意氣昂然氣焰萬丈なるも、また有限相對の小さな我を押し立てゝ猪突するとも、本然の眞賦を發ひ得た大人格の前に出ては、それこそ太陽の前の行燈のやうに、實に力なき脆いものであるのだ。

安州郡地方

[illegible]依り市[illegible]取引漸く[illegible]況を來し隨つて[illegible]資金供給の爲め一般金融は時節に反し相當繁忙の狀況なり[illegible]に金融は赤活況を呈し[illegible]

江西郡地方

陰曆端午節句以來緩慢の狀態を辿り來りし[illegible]の資料として何等見る可きものなく閑散裡に越月したり[illegible]

价川郡地方

糧食米購入夫賃の支川等の外一般農家收も亦多額に上りしが商況の好景氣を利せんとする商人の商品[illegible]

[illegible]郡地方

前月[illegible]を告げ爲に一般金融市況の閑散に伴ひ自然沈靜に推移したるも同地金融組合員なりしも歸取引の繁忙と共に月の増加により土地買入、改良、末に至り多少の活況を呈するに耕牛及び肥料買入等に要する資金の需要ある[illegible]のみにして商業資金及び元龍[illegible]を副業とする者の買繼資金は[illegible]繁忙を呈せり[illegible]月末に至り引續き繁忙の傾向を以て越月する所ありたり

永柔地方

商家は一般に[illegible]月末に至り多少の活況を呈する[illegible]

[illegible]農商工部水産課長より江原道第一部長に轉任したる谷多喜磨氏は去る五日家族同伴の上京自動車[illegible]

開平炭販賣開始

拜啓今回南滿洲鐵道株式會社と協議を就け弊社特約の開平炭を同社に託し撫順炭と同樣の販賣方法のもとに朝鮮一般に極力販路の擴張を計ることに決定致候豐富なる供給力强大なる火力及び價格の低廉はボイラー用又は家庭用として無上の經濟的優良品たるに適し撫順炭の供給薄き現時の朝鮮に在つては無二の代用品として御推撰申度候幸今は御契約の好時期に候間御引立御注文奉懇願候

東京市京橋區銀座三丁目一七
株式會社 松昌洋行
京城黃金町一丁目六〇
松昌洋行京城假出張所
電話長一七七五番

拜啓松昌洋行特約の開平炭を今回同洋行と協議の上弊社にて取扱ふこと、相成左記特約店にて販賣爲致候間撫順炭同樣御眷顧御用命被下度奉希上候

京城南大門通五丁目
滿鐵鑛業部販賣課京城出張所
電話長一七七〇 九七八番
貯炭場 龍山 二〇三番

特約店
京城南大門通一丁目 三國商會 電長九〇〇 三〇〇二番
京城南大門通三丁目 泉商會 電話長三九〇番
京城黃金町三丁目 西村商會 電話三〇三〇 九二〇番
仁川海岸町 野口商會 電話長一七三番

穀物、海産物、綱毛緞、布木、紙物、皮物其他
内外貿易並に委託賣買
釜山府大倉町八ノ五
㊤ 主一商會 電話三四五番
主務 崔演武 孫永詢

營業品目録
罐詰、乾物、雜穀、食物各種、海産物、清酒、醬油、路茶、漆器、家具、荒物、花莚、雨傘、金物類、土器用具、砥石、針金、細工物、履物、文具類、線香、紙類、綿類、洗濯石鹸、鳥精、日鮮向陶磁器、土管、石油、セメント、コールタール
其他日鮮人向日用品一切
◎雜穀買入
龍山今組代理店
仁川新町 津田兄弟屋本店 電話長七六二番 振替京城三八九
京城明治町二丁目 津田兄弟屋支店 電話取次一六七〇番 振替京城三一八二
黄海道兼二浦 津田兄弟屋出張店

▼我輩は「スワン」である。
我輩の高遠の理想は——純白である。
我輩の高遠の理想は
純良なるスワン石鹸によつて實現さるゝのであるんである
製造元 神戸 日本リーバー ブラザース株式會社

世界的發明國家の誇り個人の經濟
恐る勿れ事務の堆積十人分の仕事只一人易々と處理し得べし
上田式銀行ペン
本品の提供に依り現代的事務家の渴望を醫す權威ある本品は陸海軍諸官廳銀行諸會社學生間に多大の賞讚を博せり
壹號特價金參圓貳號貳圓五拾錢何れに求めらるも同値段直引なし各地到る處の文具事務用品店にあり若し無き地は發賣元へ
發賣元 大阪市南區鍛冶屋町五〇 上田式銀行ペン製作所
電話南百八番 振替口座大阪四七五四八番

キリンビール
洋酒洋食料品洋菓子
洋食器化粧品舶來煙草
布引鑛泉清涼飲料水

中元暑中の御進物は明治屋の
商品券
弊店發行の商品券は左記の本支店共通に相成居候に付何れの店にても營業品は何品に不拘御不便無く御引換可申上候殊に内地へ御呈送には最も御便利に御座候
東京、横濱、名古屋、京都、大阪、神戸、金澤、門司、福岡
宮内省御用達
京城本町壹丁目
明治屋京城支店
電話二二一番 一七二二番

反革命新團體
獨君主々義者の叫び　組織

獨逸の革命派君主々義者に依りて組織せられたる國民協會と商工業者及び官吏の團體たる商工協會は最近會合を催しベロー將軍を首領に戴き一千萬人を包擁する新團體を組織するに決し目下秘密裡に反革命計畫中なりとの情報ありたるが一方國內に於ては同盟罷業勃發し獨立社會黨及びスパルタカス團は活動を開始し現內閣の運命は大いに危まるゝに至れり（巣府第十二日東京特電）

伊太利形勢重大
食糧暴動全國に瀰蔓す

伊太利の形勢は最も危急にして食糧暴動は全國に瀰蔓し掠奪盛んに行はれ殊にフロレンスに於ける掠奪は一般的にて二名の死者を出せり又各都市の商店は閉鎖し農民は貯藏穀物を手放す事を拒みつゝあり之れ主として戰前の物價が近く再現す可しと一般に報道されたるに基因せり（羅馬電報）

フ港運命如何

伊太利住民と兵士との間に確執を生じフユーメは將に蹂躙せられつゝあり（桑港電報）

獨逸批准書送致

獨逸國民議會の講和條約批准は其筋にも確報ありたるがエベルト首相は右批准書を在佛同國委員を經て講和會議長クレマンソー氏に送りたれば佛國は他聯合國批准書と共に之を保管し置く可しと（巴里電報）

ヒ元師と戰爭責任

ヒンデンブルグ元帥はエベルト首相に電報し千九百十六年八月廿九日以後に於る戰爭遂行に就ては其全責任を負ふ可き旨を以てし且首相に對し聯合國に向け右時日以後に於る獨逸前皇帝の命令は總て余の責任において發せるものなるを通告せん事を求めたり（桑港電報）

米國大統領歡迎
紐育到着當日の光景

ジョージワシントン號に搭乘せる大統領ウイルソン氏は八日紐育に到着し國民の熱誠なる歡迎を受けたりワシントン號が數萬の人々の歡呼を浴びつゝ河口に溯上し來るや恰も河中に碇泊し居れる數隻より成る弩級艦の一隊は廿一發の祝砲を放ち殷々たる砲聲は港內上下に轟け紐育港內の船舶は悉く國旗を飜し艦船上の音樂隊は一齊に歡迎の曲を奏せり副大統領マーシャル氏を始め多數の上院議員はワシントン府より大統領の出迎への爲め來著し歡迎委員中に紐育州知事スミス氏市長ハイラン氏以下紐育州及びフイジャー州各市長等多數知名の氏を網羅せり新聞紙亦何れも當日の論說に於てウイルソン氏の歐洲に於ける使命及び米國の得たる結果に就き評論し且つ歡迎の意を表せり就中民主黨の機關紙たる紐育ウオルト紙はウイルソン氏が赫々たる戰捷の最後の事件を處理し將來の平和の基礎たるべき國際聯盟の建設に成功したるを以て平和會議に於て最も著しき成功の一なりと論ぜりタイムス紙は又ウイルソン氏は一大米國民として歡迎せらるべく其平和會議に於ける事業の權利は確保せられたりと論ぜり因に大統領は十日上院において講和條約に關し一條の演說をなすべし（華盛頓電報）

華盛頓到着

外務省着＝ウイルソン氏は七月八日午後紐育に著しカーネギー氏、ホールに於ける歡迎宴に臨み一場の演說を試みたる後同夜華盛頓に安著せり（東京特電）

デニ軍過激派擊退

外務省着＝デニキン將軍麾下の軍隊はドン河（露南）に沿ひヴオロネジ方面に前進繼續中にて既にナイパー河を渉りエカテリーノスロフに在る過激派を擊退せり（東京特電）

デニキン將軍任命

デニキン將軍は獨裁官代理官に任命せられたり這は依然オ政府に於て勢力を有する將軍の背反を懼れ其の信を繫がんが爲めの手段なる可しと（浦鹽特電）

大總統令內容

十日大總統令を以て調印拒絕問題に關し左の命令を發せられたり（北京電報）

對獨講和條約は關係重大なるを以て屢次全權委員に電命し愼重事に從はんことを以てせり陸徵祥等の報告に依れば我國は講和大會に山東の保留を聲明し最初條約中に記入せんことを以てし次いで條約に附加せんことを主張し又條約外に於て是を認めんことを要求し更に保留の文字を用ゐず單に聲明せんことを請へるも容る所とならず調印するも將來支那より是れに關して提議することを妨げざる旨聲明せんことを求めたるも亦其の拒絕する所となりたるを以て止むを得ず調印當日出席せず會長に對し支那政府は對獨條約に就き最後の決定を保留する旨聲明するに至りたりとあり山東問題は由來一朝一夕の事に非ず今日調印不調印を決するも是れを以て解決を告げたるに非ず支那は調印せざれば講和會議に於ける抗衡は勢ひ中止せざるを得ず今後對外問題は一層重大となれるを以て協商國の意嚮を重んじ國家の利益に對して適宜の處置を執るの要あり各人は愛國の誠を以て軌道に依り冷靜の態度を持し事を滋くすることなく政府は全權委員等と專心努力今後の進行を計るべし

英國海相の答電

我陸海軍大臣並に參謀總長より講和成立祝電を發せるに對し英國海軍大臣は鄭重なる答禮の電報を寄せ來れり（東京特電）

第三艦隊浦鹽着

司令長官黑井悌次郎中將の統率せる第三艦隊は十一日午後二時豫定の航程を終りて浦鹽に入港せるが目的は過激派威嚇の爲めなりと（浦鹽特電）

明治神宮の上棟祭

代々木の明治神宮上棟祭は十二日朝施行されたり御敷地內に齋場を設け祭服を著けたる床次副總裁以下參列員參集修祓の儀あり尋で御棟を安置し齋主は齋場に降神の儀を奉祠し次に副齋主以下神饌を供し齋主恭しく祝詞を奏し畢りて伊東技師長勇しき木遣音頭に連れ御棟上の綱を執り屋上に奉賛禰宜付外一名の技手は木槌を執りて双方を打固めの事あり上棟式を終り丸餅其他を御棟の上より四方に撒きて技手以下本座に復し齋主齋員副總裁以下の祠員參列員總代原首相等順次拜禮あり尋で奏樂裡に神饌を徹し昇神の式行はれ十一時式全く終了せり尙來年十月下旬には鎭座祭同十一月上旬には神殿祭を行はせらる、趣拜承す（東京特電）

明石總督良好

明石總督の容態は其後益順調に向ひ食慾も增進しつゝあり（東京特電）

倫敦銀塊相場

七月九日の倫敦銀塊は中値五三一六分の三は先物五三一六分の七なり（倫敦電報）

東京瓦斯總會

東京瓦斯會社は十二日朝鐵道協會にて臨時總會を開き桑社長より重役辭任の旨を述べ議事に入り議論沸騰せるが採決の結果原案可決となり定款改正を可決し次いで第二號案に移り石渡敏一氏其他新重役を指名し異議無く可決散會せるが社長に石渡氏常務に磯部保次、三木六郎兩氏就任すべしと（東京特電）

米國講和批准
樂觀し難し

信ず可き筋への情報によれば米國上院の講和條約批准に關する形勢は反對熱頗る旺盛にして無條件贊成即ち條約全部を鵜呑にせんとする者は同院議員の半數にも達せず條件付贊成即ち聯盟案第十條修正意見を把持せるもの半數以上に及び目下の形勢にては三分の二以上の贊成者を得て批准を求むることは到底見込なきもの〻如きもウイルソン大統領は歸米後約二週間に亘り國內に於ける遊說を試み輿論の緩和に努めんとするもの〻如く國內に於ては知識階級及勞働階級は講和條約の批准を歡迎せんとする模樣なればウ大統領が得意の遊說をなすに至らば或は國民の同情を得ることゝなるやも知れず而して上院議員の反對者は其多くは政策上ウ氏に成功者として花を持たするを欲せずウ氏に反對せんとするものなれば

ウ大統領が遊說の結果國民一般之れを歡迎し輿論が條約批准に傾くに至らば共和黨は之に反對して批准に同意を與へざれば國民の同情を失ひ次期大統領の選擧にて政策上不利を來すべきを怖れ或は持說を翻し講和條約を批准することゝなるやも測り難しとあり更に此講和條約批准問題以外に個々の問題就中山東問題に對しては最も猛烈なる大統領攻擊質問續出せんとする形勢にして山東問題攻擊は排日氣勢といふよりも寧ろ

ウ氏攻擊の材料に供し居るものにして支那政府も此上院に於ける形勢を見て何等か山東還附に利用せんとし居るが如く支那政府の未だ講和條約に調印を肯んぜざるは此の間の消息を語るものにあらざるかと某消息通は語る（東京）

紡績界の趨勢
利益激增す

戰時利益　最近綿絲相場は昂騰相次ぎ定期當限六百七十圓九十錢と未曾有の高値を附したるが這は恐らく世界を通ずる最高記錄に屬すべく而して原棉の昂騰、在荷遞減と相俟つて市況は依然强調を持續しつゝあり從つて紡績會社が製品市價の騰貴によりて得る其利潤率は之また空前の擴大と云ふ可し、今戰時中本邦紡績會社が利潤漸增の趨勢を辿りたるを示せば左の如し

	拂込資本（千圓）	諸積立金（千圓）	配當率（割）
七年（下）	一三五、九四	八〇、三五九	四、九七
七年（上）	一四一、三三三	七〇、七一三	五、一七
六年（下）	一二一、八九三	六〇、一〇〇	四、一一
六年（上）	一〇八、三〇九	四九、三〇三	三、三〇四
五年（下）	九〇、七九九	四二、〇四〇	二、三四
五年（上）	八〇、九三三	三七、九三〇	一、九六
三年（上）	八〇、八〇四	三四、八九九	一、七四

即ち各會社平均配當率は一割六分二厘より五割內外に及び而して斯かる高率配當を爲しつゝ拂込資本總額に對する諸積立金の割合は戰前の約四割より六割に增加し二三の有力會社に於ては積立金は拂込資本と殆んど同額乃至は其れを凌駕するの盛況を呈したり

現在の利潤　而して紡績會社は製品の先約に應じ原棉の先物買付を爲すを以て原棉價格と製品價格との利鞘は各社各品によりて差異あり且つ工費の加重は不斷に增加す可きを以て頗る複雜なりと雖も其概略を觀はんに米棉アコカンを九十圓と及棉を百二十三圓として三百五十斤混棉價格を算出し工費は戰前の倍加或は一倍半を要するものとし綿絲賣價を市中現物一二月渡相場（現在紡績の明年四六月物の唱へ値も略同樣）により計算せば左の如し（單位圓）

現物相場品目	價格	混棉	工費	利潤
一六手綿紡	四六〇	三一〇	四〇	一一〇
二〇手富士	四五〇	三三〇	七〇	一〇〇
三二手赤玉	六二〇	三九〇	一〇〇	一三〇
四二手富士	七三〇	三九〇	一〇〇	二四〇
六〇手青葉	一一五〇	四四〇	一五〇	五六〇
八〇手大島	一三〇〇	四四〇	二四〇	六二〇

即ち一梱に就き九十圓乃至十圓の利鞘ある勘定にて六十手或ひは八十手の如きは其生產額僅少なるを以て會社利益の金額より見れば數ふるに足らずと雖も十六手二十手に於ける百圓內外の利益に至りては莫大なるものと云ふ可く此利潤率は明年四六月以後の製品に對し紡績會社の占め得べきものなりと

空前利潤率　一昨年右月に於ける綿絲空前の狂騰時に於て三品定期當限相場と原價との利鞘は百二三十圓の記錄を算したりしが同樣に現在の二十手現物相場六百圓を以て其原價と比較せば利潤率は約二百圓に達する計算にて洵に空前の現象と云はざる可らず、現在紡績會社の生產しつゝある製品は昨年休戰前後の成約に屬するを以て原棉相場が現在よりは低價なりしと共に賃價も亦低位に在りたれば綿絲現物相場が現在に於て行する二百圓餘の利潤は勿論紡績會社のみの占むる所に非ず此の點に於て綿絲商並に機業家の利益も亦紡績會社の其れに匹敵するものあるを推知するに足るべし（東京）

國境封鎖問題
急速解決を要す　堤鮮銀司事談

西伯利國境封鎖問題即ち輸入禁止の問題は交通問題並に通貨問題と共に西伯利に於いて當面の解決を要する問題なり本年四月頃より

露貨益暴落し露國の國際關係上受取勘定となるものは僅に鐵道運賃位のものにして殆んど之れなき有樣となれり依て西伯利政府は窮餘の結果如何にして對外決濟資金を得ざるべからざる立場となり茲に輸入禁止令の徹底遂行を期するに至れるなり固此の輸入禁止令は千九百十六年十二月列國中露國が最も遲れて發布せるものにして其目的は當時ダーダネルス海峽の解放と同時に伊佛兩國より多大なる奢侈品の露國に輸入せらるゝ事あるを恐れてなり當時之の發布に對して佛國新聞が同法令の影響に就て露佛兩國の親善を害せざる程度にあらんことを望みたるなりき而して其後露國は輸入禁止令により八千五百萬留の輸入を防過したるに過ぎずして期待に反すること少からざりし其理由は（一）禁止品中シャツ罐詰等の日常必要品の多かりしこと（二）法令に

特別除外令の多かりしこと即ち同法令は千九百十六年十二月に發布され適用は翌年十二月なりしこと（三）密輸入貿易の生れなりしこと等に原因し一方には各工場は軍需工場と變更され國民の生活を脅威し又禁酒令を施行せる結果餘裕を生じ昨日の贅澤品は今日の必需品となり以て輸入禁止令は漸く有名無實の觀なきに至れり而も本問題が西伯利政府により今更の如く提唱せらるゝ所以は如何と云ふに要するに物資缺乏の結果なり即ち西伯利は農業國にて工業品の缺乏甚だしき爲めなり物資を得るには對外決濟資金を得ざるべからずかくて同政府は積極的には爲替管理問題を考へ又通貨問題即ちケレンスキー紙幣の禁止を斷行せり故に同政府は輸入禁止問題に於ても如何なる手段に出づるやも知れず其時に際して最も打擊を受くるものは

貿易額の七八割を占むる吾日本ならずんばあらず到底當時の佛國の比にあらざるなり鮮滿有力者の注意を切望す

糖價益々昂騰

昂騰の一途を辿れる糖價は十一日に至り遂に一大爆發を演出し內地精糖は六十三圓保稅物四十二圓を示し京城に於ける糖價も四十七圓を唱ふるに至れるが昂騰の主因は瓜哇糖が聯合國に對する輸出力の缺乏に在りて敢て新規強材料の現出したるにあらざるも講和來と共に獨墺兩國よりの東洋方面の糖需も亦大に殺到を氣構へ會社の買付み思惑益々強硬となり問屋筋の思惑日に熾烈を加へ來れるに因る而して既約定品の如き解合の申込をなすもの多き現狀なれば自然朝鮮に對する移入は多大を望み難きに至れるが如し

朝鮮 教員優遇法

在鮮小學校教員は當初本俸の外に手當三割及び社宅料五圓を支給し來りしが其後數度の判任待遇を改めて純然たる官吏とせし時既に一般判任官と其待遇を平等にす可かりしに從前に於ける待遇の關係及び其經費の國庫の負擔にあらずして學校組合の負擔なる等の理由に依り直に全部の待遇を改め難き事情あり止むを得ず漸次其待遇を向上するの方針の下に差し當り社宅料の五圓均等なりしを本俸五十圓以下の者に對しては十四圓五十圓以上の者に對しては廿八圓を支給することゝし其實施には數年の日子を要すると共に臨時手當も一般官吏と同一の待遇を執り來りしも加俸の點に於て一般官吏と同一ならざるものあり其差額は僅少に過ぎざるも愈々來る十二月及び大正九年三月の兩度を期し一般官吏と全然其待遇を

朝鮮海事審判

海事事件の審判は東京大阪長崎函館各地方海事審判所共專任の理事官並に總督府判事之を兼ね理事官は未だ專任者なく審判官は事務官の兼任となり居れども事件數甚だ多く乃ち理事官の受理件數並に審判所の受理件數を聞くに左の如き比較を示す由

理事官受理件數

所名	五年	六年	七年
東京	三三九	三五七	三六七
大阪	九八五	一三一	四六四
長崎	一八八	三一七	二九一
函館	一五〇	二一一	二〇九
朝鮮	六四	七一	八四

審判所受理件數

所名	五年	六年	七年
東京	七三	五八	四五
大阪	二三四	二三三	二八二
長崎	五四	三五	五二
函館	四四	五六	五一
朝鮮	一八	二三	三七

東拓關係會社

東洋拓殖會社にて株券を引受けたる會社銀行の數並に引受け株數は左の如し尙ほ目下交渉中のもの數社ありと

會社名	引受株數
海外興業	五〇、〇〇〇
北滿電氣	六、〇〇〇
東省實業	一五、三〇〇
遼東銀行	二〇、〇〇〇
殖產銀行	二、〇〇〇
東洋畜產	一〇、〇〇〇
滿蒙毛織	四〇、〇〇〇
朝鮮電興	五〇、〇〇〇

近く創立總會を開かんとする朝鮮森林鐵道會社の株券は會社に於て多分四分の一乃ち五萬株か引受くる事となるべしと

京織挿秧順調

京畿道管內に於ける挿秧の狀況を聞くに晩春以來屢々降雨ありて用水潤澤なりしを以て早きは五月下旬挿秧に著手し六月下旬迄に全水田の約八割四分を終了せり然れども中旬以降降雨少かりし爲め振威水原始興富川坡州各郡に於ては用水に不足を生じ挿秧未了のものありしが本月五六日の豪雨に依り挿秧を見るに至り其反別十九萬三千二百八十六町八反にて昨年に比し一町五反減なるも今尙少部分の未了のもの在りて是等も二三日中に全部終了の見込なれば或は一割以上の增加ならんと云ふ

黒鉛輸出激減

內地滯貨の不消化需要減退に伴ふ朝鮮黒鉛の輸移出は土狀に於てはボツ／＼の狀態なれど鱗狀は微々として振はず現に本年上半期中の輸移出は二十九萬圓に過ぎず前年同期に比し三十五萬圓の激減を來せりと

平元線實測

京管局にては平元線中平壤起點約十五哩の一部實測の必要あり十二日夜行列車にて主任米村嘉平氏以下一行十三名を同地に派遣せるが測量期間は往復約一ヶ月なりと

取扱驛增加

京城管理局にては現在荷物代金引換取扱驛は南大門外三十五驛なるが右以外にも希望の向き多ければ是が增加を圖らむ爲め運輸派出員をして調査せしめつゝあるが近く審議の上增加の實施を見るべしと

加平 繭販賣期日　京畿道

にては去る十日加平郡に於いて繭共同販賣執行の筈の所降雨の爲め十五日に延期したり當日の豫定石數は五百九十石なるが京城よりの自動車到著と共に入札を開始すべしと

釜山運輸許可

釜山府に本店を有する釜山運輸合資會社の資本額變更の件は豫て出願中の所七月十日附許可ありたり

新自動車營業

京管局平康長安寺間自動車の外今回平康朴贊祐氏平康昌道間の自動車營業を開始せり

人事消息

▲多田英吉氏（新義州木材會社社長）十二日夜入城不知火へ
▲金子重寬氏（平壤金子病院長）十二日夜入城天眞樓へ
▲平尾嘉三郎氏（平尾商店大阪支店長）十二日夜十一時釜山發京城に向ふ（釜山特電）

鳥瞰録

世界は平和來に喜んで居るが果して今回の平和がお望み通りの世界永久的の平和か其とも來るべき世界の混亂に對する中休み的の平和かは尙ほ疑問である▲處が茲に唯一國平和に大喜びの胸を撫でてホッと安堵して居る國があるから面白い尤も此國の平和は今回の所謂平和克復とは餘り關係はない▲兎に角亂暴な女王が宮廷から去つたと云ふのが此の國の平和來であるが一體暴君と云ふ奴の中でも殘酷な女王程昔から手の付け樣のないものはない▲阿弗利加のアビシニアと云へば十九世紀末に伊國と戰つて大勝したので知れて居る君主專制國であるが▲此國にタイツーと云ふ女王があつた此の女は頗る付の大毒婦で一面から云ふと昔のセミラミス女王か露國のカザリン女王にも比すべき女傑であるが而も其殘忍酷薄は古今獨步と稱せられて居る▲生れは奴隷の娘で奴隷から女王になる迄天の成せる美貌を餌に兵卒から將軍富豪から權勢者と十八人の夫を持つて而も總て悉く其夫を毒殺又は暗殺し十一人目に時の國王ミネリックの妃となつた▲今度は國王たる貫祿を握る傀王を生死不明の疑問裡に葬つて了つた▲一說には王を極度の衰弱に陷らせて生かして隱したとも傳へられて居る▲處が今度は女王自身が宮廷の反亂から逃れて何處かへ行つて仕舞つた▲其處でアビシニア市民は之でこそ平和來だと大喜び大祝を仕た相な此方の平和がほんもの、平和かも判らぬ

大阪株式　至急電報　十二日前場
鐘紡　三六七、四〇　一、六〇安
新紡　三四七、九〇　二、二〇安
東紡　一五四、二〇　二、〇〇安
東新　一一四、〇〇　一、〇〇安

正米　三十錢高　三五、六一　三五、四九　三五、六一

下關期米特電　十二日後場　止め　三五、五〇

東京期米特電　十二日後場　止め　三六、六〇　三六、五〇

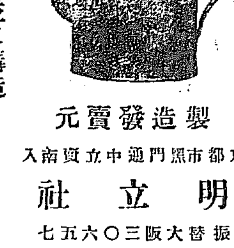
東京株式　至急電報　十二日前場大引　南滿製糖

帶びて十五錢と八丁高に寄付き十七錢と盛返し强硬の成行で買物は田の利喰賣りに遇ひ十錢と追込みしも押目は鮮人筋を示して打ち合ひしも中限は㊄ざるが押目は矢張り買氣を帶び惡前れに二十錢と反撥せしも目の買物に三十九圓二十錢より五て買方の策戰に買叩きて安を總て…

出來高　中六千百石　先十一萬八千七百石
取組高　夜總　中一萬二千七百石　先一萬五千四百石

大根種入荷
京畿道水原驛前　富國園
定價表進呈

◎理想的速冷器現はる！
如何にせば簡便に冷きビールを飲み得るか◎
曰く專賣特許速冷器あるのみ!!
正價壹個金五圓八十錢
專賣特許第二七七六八號
速冷器



製造發賣元　京都市黑門通中立賣南入　明立社　振替大阪三〇六五七
朝鮮一手販賣元　大邱府錦町壹丁目　明立社出張所　電話五四番
◇本器の特長並に構造
一本器は冷藏庫の如き長時間を要せず僅に三分間にて冷却す故に必要に應じ僅に百匁の氷にてビール其他サイダー、コーヒー、牛乳茶、麥湯、清酒、煮出汁、水藥等迅速に冷却す
一本器は金屬製にして外觀優美高尙且堅牢にして永久品なり
◎各地に特約販賣店を募集す希望者は至急申込みあれ

世界的大發見
藥を用ひず總の病氣が治る
一日僅二十分宛一週間で革命的の心身强治療法
調精術
無代進呈
▲ハガキで申込次第詳細說明書無代送附す
東京麹町區山元町一ノ三　新光社

▲冬物開荷▼
卸問屋　釜山　今野老山商店
品目　綿布類、メリヤス、帽子製造、毛織物、及加工品全般
▲相場表は御申越次第進呈仕候

旗印參精　葡萄酒

卸商
釜山　ビワコ屋　辨天町

特色
第一　出張並寫眞一般技術に對し完全なる設備と相俟つて良印畫を作る事に熟練せる事
第二　出張料を申受けざる外寫眞料を一般標準より極力低廉とし且つ迅速に調製御便利を計る事
◎寫眞廉價出張撮影
京城本町一丁目五十一番地
京城府廳横門前
富田寫眞技術所

水泳術
讀者募集　最新式通信教授により水泳に關する一般の技能を三ケ月會得せしむ
入會せる者に水泳の極意を…
振替東京一二六二九　東京本鄕西竹洪文館內　水泳術通信會

東京工科學校
電工機械建築土木採鑛冶金本科　二期及各期　高等科電工　生徒募集
一期小學卒業　一期中學三年程度　無試驗編入
東京神田錦町　振東三三七二五番

大正八年破第三號
破產者　川村寅次郎
右者破產事件ニ付キ破產主任官ヲ朝鮮總督府判事大塚孝ニ變更ス
大正八年七月十二日
京城地方法院第二民事部
裁判長朝鮮總督府判事　立川二郎
朝鮮總督府判事　大塚孝
朝鮮總督府判事　永井胖

購買入札
巡視冬衣袴六千六百九十點
詳細ハ本日ノ本府官報ヲ見ヨ
大正八年七月十二日
朝鮮總督府

促成栽培
圖坪五十圓の收穫ある
▲年四八回の收入あり▼
副業大王
赤茄子、苺、蔬菜うごみつば等の野菜は今が最好期
勿論櫻桃苗でも此栽培によれば
一年に少なくも四回以上から九回も收穫あり中には一坪から五十圓位上る野菜もあれば二十圓位に栽培する町もあるなどは別な大金儲こなる一も作れ
▲至急ハガキで申込め目下開始の速成講習
好期見本進呈す
東京澁谷下澁谷
大日本副業普及會

日曜の行樂は何處
夏尚寒き大活劇!!!
怒濤中の大格闘!!!
第四　七眞珠
悲劇　千鳥の唄
山本、藤野、東、一派之出演
大正館に限り升

大阪期米特電 [illegible]
十二日後場 前場引戻强硬の反動もあり[illegible]氣先阪地電報の延着で氣迷の體にて[illegible]なるも鮮人筋は正米高に買氣をひしたるが押目は因と全好く買[illegible]

小學生體育問題

郊外遠足を主唱す

日本人の短命は運動不足から

京城 矢野生

小學生の體育問題に對し我京城日報社が率先して注目せられたのは吾人の心より喜ばしく感ずる所である、近來吾國民の體格の微弱なるは今更喋々するまでもない、本月八日大阪每日に大阪聯隊區管内の壯丁身體檢査の成績につき

青山司令官 の談として『受驗總數に對する採用要員は約五千名であるが甲種は無論のこと第一乙種を全部採用しても尚此要員は三十名程の不足を告げ現役兵は壯丁四名につき一名の割又補充兵は同三名に付一名と云ふ不成績を現はし(中略)不合格の主因は特殊の疾病に基くものではなく

運動不足に 依る筋肉の發達の不完全なものが最も多數を占め』云々とある、之は大阪府に就ての話であるが他は類推する事が出來る。每年壯丁の身體の劣惡になるのは種々なる原因もあらうが未だ國民の體育に對する自覺と言ふものが徹底して居ないのではなからうかと思ふ果して左樣であるとすれば

此罪は誰に 歸すべきか吾人の察する所に依れば小學生の體育が未だ徹底的に行はれて居ないのではなからうか。體操の時間が一番嫌だと言ふ兒童もある、而して其嫌だと云ふのは兒童の自由運動の性能を束縛するからではないだらうか、小學生時代より心から運動は愉快なものであり面白いものであると悟り

能動的に出 づるやうになれば其効果は延いて壯丁檢査の成績に及ぼし吾國民體育の向上するは見易き道理である、而してかく悟らしむるものは言ふ迄もなく之が指導の任にある敎員諸君である、されば宜しく指導の任にあるものは兒童の潑剌たる運動心を損はない樣に涵養せなければならない、私は其方法として適度なる郊外の遠足を主唱したい、而して少くとも

每月一回は 是非共行はれたい。單に學校の運動場許に跼蹐せず廣く外に出でて兒童の行動に對し成可く干渉せず自由に運動せしむるのが良からうと考へる。又かの野球の試合も好い、野球の試合が兒童に對し運動心を喚かし刺戟を與ふる事は實に偉大なものであらうと思ふ世界各國民の

平均壽命を 比較するにニュージーランドの六十一歲を最高とし、英國の五十二歲、佛蘭西の三十九歲に對し吾日本國民は實に三十六歲の短命である。浮田博士は日本人の短命の原因として(一)不自然的生活をなし飮み過ぎ食ひ過ぎ眠り過ぎるからである(二)心中に何等の信念が無いからであるとの二つを指示されてあるが之れを換言すれば

運動不充分 で盡すことが出來る。實に運動の不足はあらゆる方面に於て弊害を醸すものである故、人生の基本時代たる小學生時代よりの運動(體育)に對する趣味を抱かしむることは目下の急務であると思考する。之を要するに小學生の體育問題は結局敎員の精神如何である、而して兒童に對し徹底的に運動の眞味を覺らしめ之に適應する方便を講ずることが必要である、其方便として私は郊外遠足を推奬するものである。

支那織物の輸入

年々一百萬圓以上に達す 朝鮮蠶業の現狀(七)

朝鮮の機業就中絹織物業は平安南北、慶尚北道、江原道等に僅に昔の俤を殘して居るに過ぎぬ何しろ機具が不完全で而も

技術が幼稚 と來て居るから精巧な織物の出來よう筈がない近年總督府で機業敎師を各地に配置し指導改善に努めて居るので稍改良されつゝあるも其の製品は未だ紬(明紬)以上に出づるものなく少しく上等の紋織物は悉くこれを輸移入品の供給に待つて居る即ち紬は成川、德川、順川、永興、甯州、鐵原產が特に著名であるが年產額

廿五六萬反 に過ぎぬ輸移入品は支那から來るのが主なるもので日本でも近年支那向緞子を製し移入して居るが其の移入品は色澤と云ひ技術と云ひ遙に支那製品を凌駕して居るのみならず價格も一二割方安いやうである、始め或る日本商人が此の模造品に原產地名を記入したので產地不明の下に

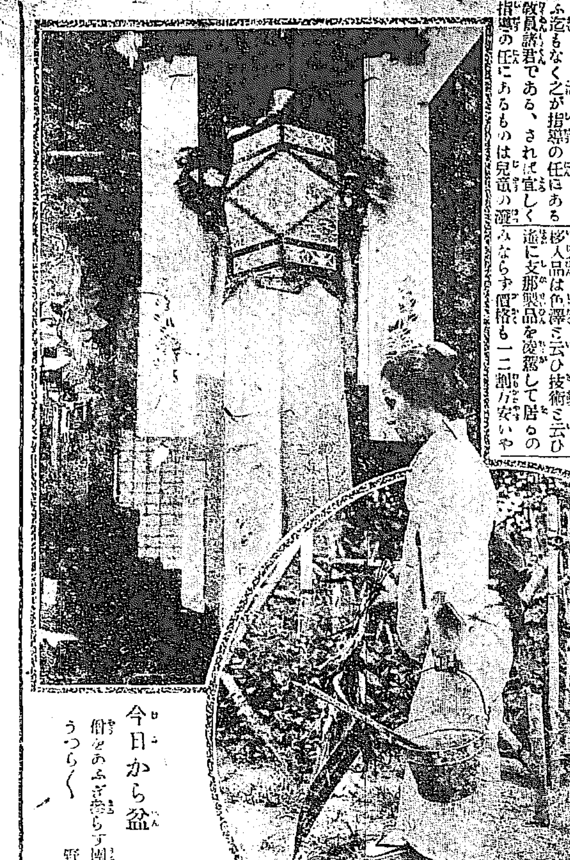
非常に歡迎 せられ盛んなる賣行を見たが一朝之れが判明するに及んで俊然として一時に相場下落し而も賣行がバッタリ止つた事がある。之れは一つは朝鮮商人の支那織物崇拜熱から起つたとで其の優良にして價格低廉なるを認識しながら之を輸入しないのは頑迷の穩眞に當く可く斯く支那織物を愛好するの結果年々一百萬圓以上も輸入しつゝある故に朝鮮で

如何に養蠶 が盛んになり、如何に製絲が盛んに行はれた處で海外から絹織物が輸入され必需品を外國に仰ぎ其の反面に於て朝鮮產の蠶繭を其の儘移出して居る樣な有樣では何にもならぬ昨年以來蠶業を目的として朝鮮に本支店を設置した會社は二十に餘り其の資本額は四百五十萬圓に達して居るが

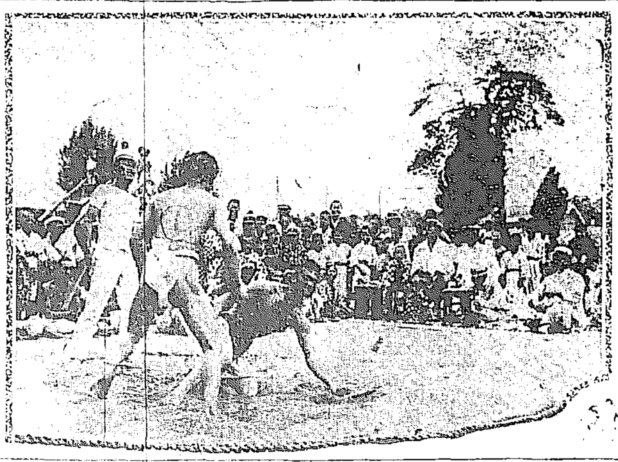
機業を目的 としたもの若くば兼ねたものは殆ど見當らぬ只僅に齋藤製絲社が製絲と機織を兼業として居るだけである、蠶業勃興と共に併せて機業の勃興を見るにあらずんば蠶業獎勵の目的は其の大半を逸して了ふのである。次に桑葉の關係を見るに桑園反別は年々は二三割增加して今は二萬三千百八十五町歩からに達して居る此の外に山桑が五千七百町歩から在る

接木を合せ て一億七千六百萬本に達して居るが、まだそれでも足らず昨年は二千餘萬本も內地から移入して居る。他心の鮮人農家は今年植た苗が全年の蠶に用ゐらる、位に心得て居る者が多いので蠶は飼うたが桑葉が足らぬつい隣の家のを…と云つたやうな事件が非常に多く桑葉不足の

生む喜悲劇 は到る所に繰返され早く自給し得る樣にならねば問題は絶ゆぬであらう(完)



今日から盆 俯をあふぎ參らす閨扉うつら〳〵 野鳥



櫻井小學校の先生角力

玄人跣足の先生相撲

兩校兒童が熱心に聲援

日の出小學校職員は櫻井小學校職員に對して紅白相撲を挑戰し十二日午後三時から櫻井小學校の運動場に於て兩校兒童の熱心なる聲援の下に土俵を造り廻らして却々の盛況を呈し喝采の裡に十數番取進んで遂に兩軍大關の決戰となる、夕闇に島瀨川、島海援けを打つたして島海の勝は立派であつた島海一氣に押進み土俵際で猛烈に劣らず兩方押し合つて居る中、斯くて結局櫻井の勝利となつたが當日は田中學校組合議員、大山學務主任をはじめ、兩校兒童多數の見物があつた、要する兒童の盛んな聲援に先生も一層油が乘つたやうである。

モーリー氏公判期

八月十一日と決定す

平壤在住米國宣敎師モーリー氏に對する保安法違反犯人隱匿被告事件に付公判は裁判所の都合に依り延期中の處愈々八月十一日午前九時より京城高等法院に於て開廷することに決したるが辯護人は鵜澤博士及大久保雅彥氏なりと

砂糖成金が出來た

儲け頭は河野、中島、德永、上田など 天井知らずの砂糖相場 今日から又一斤五十錢

砂糖は天井知らずに昂騰して二三年前一斤十三錢だつたものが十二日には四十五錢と云ふ暴騰値段を現出し十三日よりは更に五錢上の一斤五十錢に引上らるゝ事となつた然も此上尚多少の

昂騰は免 れまいと噂で各砂糖商は何れも莫大の利益を占め河野、中村、德永、上田各商店は一萬以上の數を儲け數千圓位の砂糖成金はザラにあると噂されて居るが京城人の所謂素人筋に於ても千圓以上を儲けた者が可成りあると云ふ始末で今や京城の糖界は玄人素人コキ混ぜて

砂糖熱に 浮かされて居る尙昨今の米價と砂糖とを比較して見ると米一升四十五錢は目方にして四百匁即ち百目が十一錢強で砂糖は百目卅一錢に相當して居るから目方から云ふと米よりも砂糖の方が

約三倍も 高い譯である、因に砂糖騰貴の原因は英米兩國が原料糖たる爪哇糖を盛んに買漁り現在契約以外絶對に輸入の見込がないところへ我製糖に對して外國から大注文が殺到したからである

肉よりも野菜

飮物の量を過せば身體が疲れる

雨があがると暑さが一層嚴しくなります、酷暑の候には汗が多く出るので、自然咽喉が乾いて來るに隨つてラムネ、サイダー、氷水乃至湯茶が欲しくなります

飮料を 取るのは敢て惡いとは申されませんが、量を過ごすと體が疲れます、そこで體の疲れと乾きを防ぐには、食物の調理に注意する必要があります、第一に副食物では體溫を高むる肉食を出來る丈少く用ひ主に茄子、胡瓜類を始め野菜の類を攝る事です、野菜は比較的體溫を高めません、加之血液を淸くしますから皮膚の光澤も美くなります、次ぎに

調味料 としては味噌や醬油は濃厚ですから、寧ろ食鹽で調味すると淡白して口當りが宜しう御座います、夏になると洋食が割合に多く喜ばれるのは醬油、味噌の調味料を使はず、主に食鹽を用ひ之に淡白と砂糖を使ふからであります、更に酢を用ひた料理を度々喰べると體溫を發散させ、涼氣を感じます酢は一種の

淸涼劑 と其道の人は申す位です、終りに飮料として水分を攝るよりも副食物として物を多く攝る方が、夏には宜しいやうです、汁物で水分を補ふのは胃腸を過度に使はないから自然と體も疲れない譯です

火力の強い開平炭

但し通風を好くせねば駄目

[illegible]鮮に於ける石炭供給關係の撫順炭の代りに開平炭を供給することになつて兎に角解決が付き相であるが其の開平炭の焚き方に就て聞くに開平炭は火力は極めて強烈であるが粘結性に富んで居るから之を焚くに就ては最も注意しなければならぬは通風の點である即ち通風が惡ければ其の實際の火力を發揮することが出來ぬから內地炭や撫順炭を焚く場合の約一倍半位の空氣を窯にボイラーに送入することが肝要である次に火の厚さは普通七八吋位の薄炊がよい、又時々スライサーをドストルと炭火の間に差込み灰及びクリンカーの結塊するのを掃除すると共に灰溜からクリンカーを掻き破る事が肝要であるかくて通風を良くすれば本炭獨特の火力を發揮する相だ

姥櫻ながら美しい女

恐しい犯人とは思へぬ

深幌の俥に姿を隱し憲兵附添にて龍山憲兵分隊に引致されたる實子殺し犯人八田日百代は殊勝につゝましく世にも無慙なる

實子殺し の犯人とは到底見受くべくもあらず白い足の爪先小さくとぼ〳〵と歩む姿、今年卅八の姥櫻ながらなか〳〵の美人にて納戶色絹甲形の明石の單衣、絹甲くづしの謎い夏帶をきちんと結び銀の平打の簪にて束ねたる結髮のおくれ毛を前齒に噛締て堅く口を噤んで物言はぬ容は諡し一種の凄艷さいふべく手にせる小形の桃色のハンケチは此兇行の形見とも見られて哀れ深かりき

蒼白き顔

（「蒼白き顔 にふりかゝる」と前項中に揭ぐ）

湯治先で縊死

淸津[illegible]治町京屋洋服店渡邊勝兵衛妻とみ(三〇)が家庭の風波から極度のヒステリーに陷り鏡城郡朱乙溫泉に到り湯治中無慙の縊死を遂げたる由

遭難給仕死す

十二日朝登浦驛にて列車に飛び乘らんとし誤つて足踏み辷らし大負傷をなしたる列車ボーイ深堀文藏(一七)は龍山鐵道病院にて手當中同日午後二時半終に落命したりと

道有漁船難破

全南[illegible]州島新右面鎭城里朱子生外四名は去る三日夜道より貸付けられたる漁船に打乘り群山沖に出漁中颶風に遭遇し難破乘組員全部溺死を遂げたり

◎碧巖提唱 長沙洞妙心寺別院にては十三日午前九時より碧巖錄提唱あり尙十五日は午前十時より[illegible]を修行し終りて大休居士の[illegible]後藤瑞巖老師の提唱ある由

演藝

▲彌子來る 大阪女義太夫竹本彌栄子一行は壽座に乘込み十三日夜より開演の筈なるが一行は若手揃ひにてモ[illegible]の彌光は顏馴染み、三枚目の[illegible]は以前元山にて左褄を取りし事あり近來藝道修業の爲め兩三年前大阪、近江の可成り腕前を上げたとの事、彌栄子は初日見なるも彌太夫の門人にて好評の出なれば定めて聽きものなるべし尙初日の語り物次の如し

鈴ヶ森(彌辰)玉三(彌男)忠六(彌秀)御所三(原之助)朝顔宿屋(彌龍)日吉三(龍光)壺阪(彌栄子)大切總掛帶屋

▲壽座 十二日夜よりパック會一行の喜劇にて開演

經濟界の一大驚異を來したる本書
天下の實業家に一大覺醒を與へたる本書
賣切、又賣切、今回第廿八版製本出來
貯金研究社長 高柳淳之助口演
大成社速記部速記

金錢利殖法の極意

三六版百六十六頁 雜誌貯金之研究二冊付
定價 金九十錢 送料 六錢
賣行多大、手數省略の爲め代金引替御斷り。代金添へ御注文乞ふ

◉本書內容(大略左の如し)

▲第一 每日十錢 づゝ貯金すると十年目には六百圓になるから其後は貯金なぞせずに只其六百圓を年一割二分に利殖して行くと僅十五年で一萬圓といふ大金が得られる其詳細

▲第二 僅二百圓 の元金さへあれば一文も貯金せずとも之を年一割二分に利殖すれば夫れでも三十五年に一萬圓になる、故に財產を作るには貯金より利殖法が大切だといふ詳話

▲第三 利殖計算 たとへば茲に何百圓の元金があるが之を年何程の利子で何年利殖すれば何千圓になるか一寸計算が六づかしい、それを極簡單に暗算で出す方法

▲第四 警官問答 新聞雜誌に一萬圓位の貯金を出した爲め高柳先生が所轄警察官から取調べを受けた上巡査は如何して一萬圓を作れるかとの尋ねに答へたる巡査一萬圓貯金法

▲第五 貯金秘訣 貯金は出來そうで仲々出來ぬもの其れは何故か、かくの如くせば貯金は誰にも面白く出來ると云ふ心理學から結論した高柳式貯金獎勵法

▲第六 貯金の害 大切な火でも火事を起せば大害を起す如く、貯金でもやり樣によつては大害を起す、特に郵便貯金獎勵の爲め一時世は疲弊したと云ふ話、これ實際談である

▲第七 郵便貯金 今度は郵便貯金の利用法を述べてある、郵便貯金ははどういふ風に預けると利益になるか如何なる人々は郵便貯金をする方がよいか、如何なる人は郵便貯金すべきでないか詳說

▲第八 銀行預金 世間の人は銀行を官署でも あるかの如く考へてるが銀行は一種の商人だから掛引によつて高い利益で金が預けられるし又安い利息で金が借られる、其掛引方法

▲第九 三年預金 三年預金など云つて特別の貯金を取扱つてゐた銀行も隨分あつたが今は殆どツブれて仕舞つた、三年預金を取扱ふ銀行はナゼツブれるか其のわけ

▲第十 生命保險 貧乏人には生命保險の必要な事、金持には不必要な事、保險會社が確實であつて、そして掛金が安いか、保險會社の組織と利益配當付の保險契約をする會社

▲第十一 貯蓄債券 貯蓄債券や勸業債券は五百圓千圓のクジに當るものではない事それより寧ろ定期預金でもして高い利息を取るが利益である事、當る樣に賣り出してるが其れは中々

▲第十二 農工債券 これは餘り世間の人に歡迎されて居ないが一番よい證券である事、それから之を買ふ人が多くなれば地方町村が榮ゑて行く事、利廻りのよき事、確實なる事

▲第十三 物價騰貴 或人が一生懸命に働いて其れを皆貯金して置いたら金はふわたが物價騰貴の爲めに今に樂みが出來ぬと後悔してゐる實驗談、然らば如何にすべきかの問題研究

▲第十四 日本銀行 明治十五年に日本銀行が出來たのであるが其時に僅二百圓出資して置けば今日では大富豪になつてゐる、其株は配當金より地價が樂みな事

▲第十五 貸家貸地 地所を買つたり家を買つたりする事が好きな人は株を買ふ人を見て危險だといふが、何れがよきか、此大問題について詳細に說明して株の方が安全なものと結論してある

▲第十六 經濟軌道 鐵道に軌道がある如く經濟界にも一定の軌道があつて、何年かの間に一廻轉して來る、其れは經濟學者の皆承認する所であるが、年數が西洋の學者と日本の學者とでは多少の差あり

▲第十七 軌道縱斷 卽ち前記の經濟軌道を縱斷したる圖解であつて、昔から之を心得て利用した人は働かずして富豪となり、知らぬ人は一生懸命働いて貧乏はかりしてゐる

▼注意 この第十六第十七が本書の最も價値のある所特に軌道縱斷圖は高柳先生の苦心創案のものなり

▲第十八 一力貯金 一萬圓位の貯金は誰にも出來ると全國の新聞雜誌に廣告してあるが其の方法と積算表、一力貯金の歌まで一通り分るくはしくは機關雜誌財之研究を見られよ

▲第十九 金利積算 年三分、年四分、年五分年六分、年七分、年八分年九分、年一割、年一割二分、年一割五分、年二割の利率で一年から五十年目に至る各年每の積算表

▲第二十 一分の差 年利一分の差位は世人はナンでもない樣に思つて居るがそれが計算して見ると非常の大差があるそれを表によつて說明し金持になるには一分の利差に注意せよとの說

▲第廿一 青年貯金 同じ百圓儲けた人でも三十歲で儲けた人と六十歲で儲けた人では二十倍の差があるから、若い時儲けて年老いてからは遊んで居るべきものとの詳說

▲第廿二 貯金半額 一萬圓の半分は五千圓半分は僅十圓だといふ事を算盤を取つたり圖解したりして詳細に面白く說明してある、これ高柳先生の持論なり

▲第廿三 四十億圓 既に五十萬圓以上の財產を作つて居られるそして一生の間には四十億圓迄利殖が出來る筈だがせめて一千萬圓以上には必ずすると云はれてる高柳先生は斯の如く大なる目的の下に活動して居られる

▲第廿四 三大事業 今後は三大事業を企て居られる其の抱負の大略並に目下十數種の會社の取締役をして居らるゝそれは

右內容の大略を讀みたるだけにても面白きにあらずや、記事の如何に有益なるかは讀了者の等しく讃美する所なり。之を未だ讀まざるの士に一讀を勸むると同時に、各種學校、青年團、圖書館、銀行、會社の備品として推奬す

雜誌添付 此際本書御注文の方に雜誌『貯金の研究』二冊宛添付送本す代金はなるべく振替貯金にて御送りを乞ふ着金即時送本致します

發行所 東京市神田區小川町三五 振替東京三六〇二〇番 金山堂書店 電話神田三〇五五番

みだれ咲き

第八十六回 島山碧波作 森田久畫

河合子爵家の令嬢蓮子は、汽車待つ間の徒然に龍雄と共に青葉若葉の蔭ゆる北攝の仙境寶塚に武庫川のせゝらぎを聴かうと云つた、夫れで無くば大阪に於ける繁華雑沓の地とも云ふべき道頓堀附近を漫歩しようと云つたが、始めての長途旅行に疲れて居る可憐の少年山中龍雄は、夫れを辭退して梅田驛頭の休み茶屋一龍軒に酔潰されてしまつたのである。

が今しも未だ全く醉が醒めぬ裡に起された龍雄は、相手から姉のことを聴かれたり、繼母艶子のことに就て自分達姉弟に同情を寄せて居るやうな言葉を掛けられると迂つかり其の言葉に心を動かした龍雄は、思はず知らず双眼を露の玉に光らせ。

『姉さんは近頃淋しい日を送つて居ります』

『あら操子さんは淋しい日を送つて居らつしやるの？』

蓮子は態とらしく双眼を瞬つて。

『どうして御座います若様、操子様が繼しきお母様のために不愉快の日を送つて居らつしやることは私達のサークルで平素から大なる御同情を寄せて居るのですが一體今日此頃はどうして居らつしやるのです』

『どう云つて具體的のことは申上げられませんが、要するに本當で無いお母様に仕へて居るのですから云ふに云はれぬ御苦勞が在るやうです』と、云つて尚も言葉を重ねた龍雄は。

『姉さんに對する同情者である貴女ですから申し上げるのですが、實は僕が渡鮮するのも、重なる原因は今度の母さんから起つたことなんです』と、告げた龍雄は頰に辷る熱涙をソツと拭つた。

『まアどうしたと云ふのです、及ばずながらお力になりますからお差支が無ければお打ち明け下さいませんか、始めてお目に掛つた貴郎に對して斯んなことを申上げるのは聊か禮を失して居ますが、河合蓮子の五體に流れて居る血潮は赤くして温かうございます、皆さんの秘密は飽までも守りますから何も彼もお打ち明け下さい』

『感謝します』

龍雄の頭はまだ單純であつた、不遇の少年山中龍雄の心は宛ら一枚の白紙に等しい純なるものであつた、彼れは蓮子の同情ある言葉を聴くと感謝の涙に咽んだ。

『さう感情に激しては不可ませんわ、兎に角貴郎が學校にお通ひなさる御身分でお父様の御病氣見舞とは云へお一人で渡鮮されると云ふのは何か原因が無ければならぬことです。さア若様蓮子は飽くまでも秘密を守りますから夫れを仰しやつて下さいまし』

誠意を面へ現はした蓮子が諄々と説き出すと、暫く兩の腕を拱んで考へて居た龍雄は。

『實は斯うなんですよ』

彼れは繼母を迎へた以來のこと、實母初江に對する濡れ衣を語つて、今度自分が渡鮮と決心した動機までも落らも無く物語つた。

『まア何と云ふ御不幸な御境遇でせう、宛で一篇の小説でございますわね』

蓮子は悲しい長物語を聴くと姉弟に對して同情の涙を注いで居たが。

『若様、邪を以て正に勝つことは出來ません、今日の御苦勞は軈て樂い日をお迎へになる第一歩なのですから、何時にも忍耐と誠意を以て最後の勝利をお上げなさいませ』

『有難うございます』

龍雄が改めて頭を下げた時、懐中時計を眺めた蓮子は。

『あらお話に身が入つて徐ろ〳〵下りの特急が來る時間になりましたから此家を出ませう』

彼の女が仲居を呼んで勘定を命じて居ると、隣室で先刻から二人の様子に氣を配つて居た一人の男が、片頰に凄い笑を浮しながらソツと起ち上つた。

新兵器（二）

迷彩の奇蹟

參謀本部附 谷少佐談

迷彩の一例 として面白い話しがあるそれは例へば予が斥候として敵陣近くに進むものとすれば敵は直ちにそれと知つて予を撃つであらう然るに於て

大なる迷彩の効力を知る事が出來る即ち張子の樹木を作り研究の結果に成る色彩にて眞の樹木と寸分違ふ事のない迄になし此の張子の樹木の中に忍んで夜中に敵の陣地間際に進み遂の森林に潜めば敵はそれとも知らず只

今敵と味方との中間に於て此の**森林の樹木**とのみ思ひ別に注意を拂ふ事がないそこで愈々手に取る如く敵の狀況を視察し而して再び夜に入りて我が陣地へ還り來り逐一敵情を報告するのである是等の事を只單に耳にしただけでは實に馬鹿々々しくて恰も子供騙しの樣なものではあるが是が事實上に於て多大なる効果を奏するのだから仕方がない是等の事は單なる**軍事上の事**にのみ使用せらるゝものではなく漸次各方面に亘つて應用せらるゝであらうと思ふ發煙彈は即ち小さい罐の中に火藥を入れて敵に對した折に際し投付けるのである投付けられた罐は物に衝突すると同時に火藥が爆發して白煙は濛々と立籠ふ是れを隙間なく投ずる時は即ち白煙の幕を引き回らした如く一寸先も見ねなくなる**此機に乘じ**て敵に肉迫するのであつて尤も風の都合にも多大なる關係はあるが是が効力といふものは實に甚大なるものがある次に自動小銃は機關銃に相似たるものであるが機關銃は一人にて使用する事が諸だ困難であり又鉀鑵が必要である然るに自動小銃は一人にて自由に活躍が出來る即ち普通の小銃と其の取扱ひに異なる處がなく而して威力の點よりすれば**小銃數十倍**を算するのである手投彈は目下是れを多く使用させないが是れは只小銃射擊よりも手投彈の方が遙に威力が大である爲めに自然歩兵として小銃射擊を怠る傾向があるからであるさうすると眞の歩兵の威力といふものは自然減却するといふ思ひがあるが然らば歩兵の小銃を廢して全部手投彈にせよといふ意見も出るかも知れないが**所謂手投彈**といふものは文字の如く手にて投げるのであつて隙と何等大差はないのであつて只其効力に大差があるといふに過ぎないそこで遠距離の敵に對する時はどうしても小銃射擊をもつてしなければならないのである然らば手投彈は如何なる場合に於て使用せしむるかといふに即ち敵の第一線を奪取して更に第二線に向つて肉迫する時に際し敵は**交通壕中に**あらゆる障害物を設置して我を遮るのである此時に當り其の障害物を中に挾んで彼我互に手投彈を以て勝敗を競ふのである此際に及んでは小銃の効力は甚だ僅少であつて即ち手投彈の威力に因つて或は敗れ或は進むのである（東京支局）

人蔘キャラメルは 夏期に安全優美高尚滋養に富む
ミルクチヨコレート
人蔘キャラメル 大 十二錢 小 六錢
右材料騰貴に付七月十日より値上仕候

日報歌壇

葡萄棠の雨 □ 餘井茶牛夫（京城）

降る雨のつばらに見えてこの朝げ裏の水田に蛙は鳴くも

ひつそりと和蘭苺をふくみつゝ暗きこのもに瞳やりにけり

この海の礒わをめぐる夜の波にわれの思ひを吹き込みたさや

雨やみて日の洩るまゝにこの川の濁れる水は鈍く光れり

蘆の葉はやゝ河童の葉の翻り光るを見れば夏は來にけり

□ 紅夢鳥（京城）

朝づく日さやかに照りてこの林うれわたり行く鳥の聲すも

朝づく日やゝに上りて青葉洩る光りさやかに眼にうつりけり

□ 大東夢路（京城）

ひさしきり風の渡れば諸草のおびえし如く打ち顫ふかな

月見草咲きつゞく丘を夜もすがら心おちゐずさまよひにけり

□ 草野露彦（京城）

ひらけたる座敷の隅に默しつゝまこともよき歌選ばむとすも

おのがじゝ歌の批評をする人の顔なごましげに瞰めたり我

年十九若き我はも闇の隅に人の批評をもだして聞く

何事も云ひ得ざりしもまことにせき歌つくらむと思ひたりけり（以上短歌席上）

□ 草場哲郎（京城）

雨雲の垂りもこめぬる夕ぐれを眞白に匂ふライラックの花

ライラック咲き亂れたる庭にして土の香花の香もつれて向ふも

夏の空眞碧に澄みつしら〳〵とライラックの花は咲き出でにけり

うまし國のふさもゆれば雨の香窓べに近く咽びて滞し

窓近き葡萄のまろ葉叩く雨なうつに聞きて疲れにけり

新刊紹介

▼科學世界（七月號）科學と敎育（吉江工學士）石炭酸合成法に就て（片山理學士）硫酸礬土（芳賀京介）粉炭の製造法と處理法（吉江工學士）甜菜の害蟲（大淀理學士）等（三十錢東京市本郷區湯島四の八科學世界社）

▼東洋時報（七月號）西伯利雑感（長尾半平）南洋占領地觀測（手塚敏郎）等あり（五十錢東京市麴町區内山下町一の二東洋協會）

▼有効の活動（七月號）日支關係に就て（斎藤治五郎）學生氣質の變化（鹿澤博士）徒と留學生の日記（エム生）の始め運動就中柔道に關する有益なる記事を收む（二十五錢東京市小石川區大塚阪下町一四柔道會本部）

▼朝鮮經濟雜誌（四一號）調査、參考資料、雜錄、會議所錄事等の各項に分ち實質に富める記事を收む（京城商業會議所發行）

▲今春から藥草の シノシヨウコとカンドリサウを栽培しますが此の藥草の採取時期御判りになりませんか採取時期と御下教下さいませ（嶺東發見生）▲數日前某令の御計らひで洋酒類數種持參せしに『ウイスキー』を欲しいとの趣、可笑さを忍びて最良種をお見せ申せし洋酒に今度は『蒟蒻』を欲しいとの御注文、『蒟蒻』などなき旨お答へ申せしにいつかな承知し給はず頻りに『レッテル』を倒さに見つゝ結局『サイダー』二本お買上ありイヤハヤ（本町横町洋品店）▲某の細君よ朝から夕方まで人の家に來て人の蔭口やらくだらぬことのみしやべつてこちらは甚だ迷惑するから今後は一切來てくれ給ふな頼む（絶交生）▲皆様のお蔭さまでと前提して二三日は恐縮して見たが被り慣れぬ猫の皮は此暑さで永續きはせず忽ち表はす鍍金の馬脚、躍るわ跳ねるわ泣くわ喚ぶわ、早や此頃では天下の俊才とは俺でござい『バリストル』など身の先でせゝら笑ふ現金至極の商賈呼賣り屋でも是程ひどくはあるまい ▲此の夏の天婦羅有難くない（變形芋）▲此間工夫がメートルを見に來たが言葉使なども如何にも聽慢で内から出て行く時には玄關の戸も閉めず開け放しの儘で大手振つて出て行つた一工夫さへあんな風だ（櫻井町入投）

梅雨季と腦の衛生

健康の人も是非一讀あれ

■腦に一番危險な時 梅雨が來た、毎日毎日の鬱陶しさ、頭腦迄か黴が生ゑん許り、是が又人體上に非常な惡影響を及ぼす者である。食が進まぬとか、消化が惡いとか、然ういつた胃腸に關した病、それから殊に恐いのは腦や神經及びそれに關つてる頭痛、眩暈、逆上、通經の種々の故障の起り易い時季で、一旦治療した病も更にブリ返したり、亢進したりするから油斷がならぬ。

■病を及ぼす理由 毎も天氣續であれば土地が常に乾燥してゐて、空氣の流動も盛なので凡ての微菌を四方へ消散せしめて衛生も行ふ、其に反して雨が連日續くと土地が濕潤して凡ての微菌の發育に都合がよいから、飲食物にも衣服器具にも微菌が生じて非常な病氣の潜伏場處となるのみでなく、温度の變化も烈しく、健康者でさへも不快を感じ、頭腦の活動が鈍くなる、況して病人には一層の不安と惡結果を來すのである。

■頭痛と便祕 便通の無いといふ事は腦の爲には甚だ宜しくない。殊に腦神經に惡い影響を及ぼし殊に腦病とか神經衰弱とかそれから婦人のヒステリー等の人達には大方此便祕と頭痛とが附隨物になつてゐる。つまり便祕するから逆上して頭痛がし、記憶力も薄弱となり、絶えず頭を病んで益々病狀を增進する樣う言ふ場合に何うすればよいか。次を讀めば最良法を合點せらるゝであらう

■不眠と學生 梅雨季は氣候の昇降が甚だしく夜分抔も壓し詰まる樣な寢苦しさを健康な人でさへ感ずる。況して腦の弱い人、神經衰弱の徴候ある人は、益々夜は眠られなくなり、いやが上に神經を疲勞させ、激烈な不眠症を惹起す、不眠は神經衰弱に附物の惡兆候で段々病を重らせる許である、殊に學年諸君が過度の勉強や夜更等は立派な神經衰弱の素地を作る者である。此場合は怎うすればよいか、怖ろしい梅雨の季節を一歩誤れば取返しのつかぬ大事に立至るのである

■婦人と腦神經 次に是からの世の中は婦人だからと言つて迂つかりしてはゐられない、家の中、家の外、凡てが複雑に忙しい事を司るから頭腦が餘程良くなければ遣切れない。所が世には隨分ヒステリーや憂鬱症で折角の良緣が破れる樣な氣の毒な婦人が少くない、假令婦人としても良い頭腦を以て家事に當らねば家庭が幸福に導く可き筈はない、常から神經の傷み易い婦人、殊に梅雨季の衛生は最も肝要である

■根本的療法 以上述べた凡ての故障、且つは腦神經に最も危險の多い梅雨季に於て、凡ての腦疾患、其症候である、頭痛、便祕、逆上、不眠等に苦む人達は此際速かに腦神經病の靈藥として醫學博士が其有効を證明せられたる健腦丸を服用する事が最も有効なる治療法である

■患者の實證 健腦丸は腦病藥として今日迄の[illegible]結果其健康を恢復して今日愉快に社會に活動して居られる實例によるのである。そは幾多の患者諸君が實驗服用の結果其健康を恢復して今日愉快に社會に活動して居られる。模範的製藥場と稱せらるゝ丹平製藥場に於て幾多專門の藥學者達が、嚴重な監査の下に製劑せられた高貴藥であるから、此頃の時候に頭腦が病め、頭痛便祕、逆上不眠に苦む人達は健腦丸の連用により第一に便通が好くなり、頭痛が去り、逆上や眩暈も何時か忘れて終ひ、殊に中風の家系ある人、大酒する人等には本劑の服用によりて怖ろしき腦充血を防ぎ、中風卒中を未發に豫防し、氣分が快活に、記憶力增進し、頭腦も至極透明になり得る偉効がある。

■一週分を試みよ 常々腦の弱い人、腦を過度に使ふ人、前に腦病に罹つた事のある人達は、殊に此梅雨季には再發したり、腦病に罹り易い時であるから、前述べた徴候があつた場合は重くならぬ裡に速かに健腦丸を常用する必要がある。先づ一週分を試し見れば分る、適確に其反應が現はれるであらう。健腦丸の本舗は大阪心齋橋筋、東京日本橋箔屋町の丹平商會藥房で、全國無外の各藥店で取次してゐる、藥價は一週間分七十錢から十週間分五圓迄種々ある速かに御用意あれ

京日案内

普通 七十錢 一回前金 番外 一回前金壹圓二十錢
▲申込後中止の場合は料金不返戻 ▲六回以上の申込は特に割引の事 ▲照會は返信附に非ざれば回答せず

◎古本熱心高價買入 ▲御報參上 本町二丁目 群書堂 ◎是非御試を乞ふ 電話三一九五番

◎乳母至急入用 京城南大門通五丁目六三 電話二七六四 早川商會

電話至急譲受たし 未設電話の權利譲受申候 京城府光化門通 電話光化四七番 坂本

◎結球白菜種子 本場直接仕入 芝罘電信局街 川上洋行

電話に金融 即時低利立替 電話高價買入 極秘に御取扱可致候 櫻井町一丁目 電話六參貳 増田

◎門生入用 十五六歳位二名 京城黄金町一丁目 岩田寫眞館 電話五十三番

記者及各女事務員一名入用 希望者は午前中本人來談 京城旭町一ノ七一 大陸工商社

事務員採用 運送業に熟練なる者 要保證人 二名本人來談 南大門通 電話六七二 近藤運送店

留守居 夜間ノミ 夫婦者

乳母 生後六七ケ月ノ者 姓名在社

外科看護助手（及産科看護婦）採用 希望者は履歴書送れ 初給約四十圓 [illegible]病院

外務員招聘 御希望の方は毎日午前中來談を乞ふ 要保證人 京城光化門通（電一四四七）大藏大臣免許 日本債券會社

女事務員採用 高等小學卒業以上の素養ある者本人來談 旭町二 商業興信所

◇配達人入用 京城旭町二ノ二〇 電話二八八六 朝鮮物價通信所 關野

古ミシン高價買入 電話又ハガキ御一報次第參上 京城鍾路二ノ二七 電話二三八番 楠商店

▼活字 製造販賣 活版材料一式 京城明治町二 電話三〇四〇番 竹内活版製造所

最新刊

書名	著者	定價	送料
金剛山探勝案内	滿鐵京城管理局編	二十五錢	四錢
健康	伊藤尚賢	一、五〇	一二
社會主義者になつた漱石の猫	遠藤無水著	一、七〇	八
果物採收貯藏及荷造法		二、〇〇	一二
我が民本思想	佐々木臥山	一、〇〇	六
たぬき	戸川殘花	一、三〇	六
汽車の窓から	谷口梨花著	定價壹圓五十錢	送料八錢
山水めぐり	大町桂月	一、二〇	六
鐵道旅行案内	鐵道院	一、五〇	八
お伽噺世界の果まで		八〇	六
鶴見兵衞	高値最之	六〇	六
阿きうの春	田山花袋	一、六〇	八
和文英譯研究の力	星野	一、二〇	八

中元の御贈答用として當店の商品券が最も高尚でございます
本、支店、其他著名書店共通
京城本町一丁目 大阪屋號 電話 [illegible] 振替京城 [illegible]

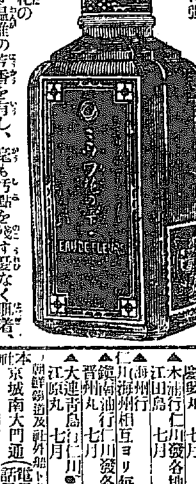
芳香馥郁たる家庭用肌着香水オー・ド・フラル

○ミツワ花の雫 定價 金四拾五錢 大壜金七拾錢 内地以外は關稅運賃を加ふ

EAU DE FLEURS

made from the best material through a perfect chemical process, has a delicate and exquisite fragrance. The application of this Mitsuwa Lotion on your underwear, towels, handkerchiefs, sheets or into the water when washing or bathing, will be charmful and quite refreshing.
Price 45 Sen and 70 sen.

從來の家庭用香水には徒らに強烈なる香を放ち、手巾、衣服等に振掛くれば、汚點を殘すもの多きに反し、ミツワ花の雫は人を魅するが如き床しき溫雅の芳香を有し、毫も汚點を殘す憂なく肌着、手巾、寢具の敷布等に振掛け、洗面盥浴槽等に用ふれば、清涼の感を得ることこ本品に優るもなく、各家庭に常備すべき優良なる家庭用肌着香水なり。



毛髪の營養料頭髪用衛生香水ヘーヤ・ローション

○ミツワ月の雫 定價 金五拾錢 大壜八拾錢 内地以外は關稅運賃を加ふ

MITSUWA HAIR LOTION.

Apply a few drops of the lotion after washing your hair, you will at once notice the delightful sensation of keeping your hair clean, sweet and healthy. It has a faint, yet delightful smell. It is the best lotion known to remove dandruff, stops scalp itching and prevents hair from falling.
Price Sen 50 and 80 Sen.

優良なる品質を具備し、毛髪の衛生に適するミツワ石鹸を以て毛髪を洗滌せる後、此のミツワ月の雫を用ふれば、爽快の感を得、毛髪の發育を助け、毫も之を傷め害ふことなく、色澤を艶美ならしめ、脱毛及雲脂の過度を防ぎ、禿髪を良くするに特効ある美髪料なり、故に毛髪の衛生に留意し、美髪を欲するものには、實に理想的の營養料頭髪用香水なり。

肌膚を柔軟にし色艶を麗しくする芳香健膚藥

○ミツワ雪の雫 定價 金四拾錢 内地以外は運賃關稅を加ふ

MITSUWA YUKINO SHIZUKU.

(Eau de neige)

Skin tonic, strengthening and beautifying the skin. Mitsuwa Yukino Shizuku (Eau de neige) is of supreme value in the care of the skin. It cleanses the pores, brings the blood to the surface, stimulates the small, muscular fibres and preserves the tender, delicate skin. If Mitsuwa Yukino Shizuku is applied every day, the skin will not be harmed by the sun and the complexion will be bettered.
Price ¥ .40

主効 皮膚を強健清潔ならしめ、皮膚乾燥、皮膚剝脱、皮膚龜裂、皸、凍傷、火傷、乳嘴の小傷、擦過傷、雀卵斑、脂漏、面皰、膚疹、粃糠疹、濕疹、白癬に効奏す

本劑は芳香馥郁たる健膚藥で、皮膚を包み擁つて寒い風の如き外から來る刺戟を和げるから、皮膚乾燥、龜裂、皸、凍傷を治し

▲皮膚を柔軟滑澤にし 皮膚から出る脂肪を除き尚其の餘計に出るのを止めるから、皮膚を滑澤にし脂漏や面皰に奏効を奏し、皮膚の組織を緊めて緻密にし即ち

▲肌理を細かくし 新しい皮膚をつくるから、皮膚剝脱、擦過傷、火傷、乳嘴の小傷に効き、皮膚に居る黴菌を殺し其の發育を抑へるから、白癬の類を癒し尚皮膚の血行を良くして

▲皮膚の色艶を麗しくし 雀卵斑、毛瘡、濕疹などにも効驗があつて、皮膚を丈夫に清潔にするもの故、平常朝夕の身嗜みにも用ひらるるのである。

◆肌膚を整へる美液 美しい上にも美しく化粧するのは誰しも望むことですが、唯紅や白粉を塗たけではほんとの美は得られません、何でも土臺が肝腎です如く化粧にも下地として肌膚を整へるのが大切であります。それには皮膚を清潔にし大切に、天性の肌膚を傷はぬやうにするので、毎朝の洗面、日々の入浴、化粧の都度、品質が良くて肌膚に適するミツワ石鹸を使ふことに定めて、肌膚の汚垢を落として、芳香馥郁のミツワ雪の雫を手掌に掬み、顔又は手に擦込むやうに滲し、[illegible]餘分の藥液を輕く拭ふ[illegible]肌膚が整へられ、滑らかに柔軟になり、肌理は細かくなり色澤は麗しくなり、小皺をも防ぎます。而して白粉の延びもよく、化粧崩れも無く、生々とした化粧が出來ます。それ故美しい上にも美しくなるには、常に土臺の肌膚を整へるやう、ミツワ雪の雫を缺かさず用ひなければなりません。

日本郵船仁川出帆
▲大連、天津、牛莊行 濟州丸 七月 日正午出帆 烏砂丸 七月 日正午出帆 相模丸 七月 日正午出帆
部合ニヨリ早鞆スルーフアルベシ 仁川埠頭一丁目 電話十番 堀商會

共同汽船仁川出帆
▲青島大連行 第二十一共同丸 七月 日午後 七月 日正午出帆
▲青島直行 第十共同丸 七月 日午前 七月 日午前出帆
▲秦皇島行 第六共同丸 七月 日午後 第十三共同丸 七月 日正午出帆
朝鮮鐵道主要驛にて青島行定期船接續貨物取扱 大連にて滿洲各地輸送
阿波共同汽船株式會社 仁川代理店 本町四丁目 野口商店 電話一七三 元山代理店 春日町 田口回漕店 電話二四七番 京城取次店 南大門通二丁目 河村運送店 電話六八二

尼船崎汽船仁川出帆
△釜山木浦下ノ關大阪行
△赤心丸 七月 日後四時 △一吉丸 七月 日後四時 △神代丸 七月 日後四時 △秀有丸 七月 日後四時 △君が代丸 七月 日後四時 △大運丸 七月 日後四時 ○第一輪船丸 七月 日後四時 ○印客船
仁川海岸通二丁目 高杉回漕店 電話五六番

互光商會 出帆廣告
◎第三[illegible]丸 元山、西湖、城津、清津行 七月 日釜山發
◎第三[illegible]丸 門司、宇品、神戸、大阪行 七月 日元山發 七月 日

朝鮮郵船出帆
▲浦汐行 城津、清津、雄基、[illegible] 七月十三日 七月十五日 元山發
▲越後丸 七月 日 元山發
▲平安丸 七月 日 清津 元山發
▲雄基行 關門發 釜山各港經由 七月 日 元山發
▲成鏡丸 平壌丸 七月十三日 七月十五日 七月十八日 元山發
▲元山雄基線 鏡城丸 七月 日 元山發
▲大阪行 釜山、濟州、神戸經由 忠清丸 七月十九日 七月二十一日 元山發
▲關門行 各港經由 雄基丸 京畿丸 七月十六日 七月十九日 七月十四日 元山發
◆金剛山遊覽便 長箭行 元山發 七月[illegible]日 但自六月至十月間
▲鬱陵島行 釜山發浦項及各地經由 隱岐丸 七月十三日 釜山發
▲濟州島行 木浦發 七月 日 釜山發
▲濟州島行 山西廻 公州丸 七月十三日 木浦發
▲釜山木浦線 釜山麗水 順天丸 七月 日 木浦發
▲多島海行 木浦發 多島各島 慶興丸 七月 日 木浦發
▲木浦行 仁川發各地經由 江田島 七月 日 仁川發
▲鎮南浦行 海州相互ヨリ毎日一回出帆
▲仁川海州行 仁川發各港經由 晉州丸 七月 日 仁川發
▲大連青島行 仁川芝罘經由 江原丸 七月 日 仁川發
朝鮮線及社外船ト荷送ア
本社 京城南大門通（電話長三三三）釜山支店 釜山佐藤町 元山出張所 元山海岸通 仁川代理店 堀回漕店 木浦代理店 山野回漕店 京城荷客取扱所 南大門驛前 松原運送店
其他各寄港地ニ荷客取扱店アリ 電話長一一七〇